「東北文化の日」とは？

東北6県と仙台市は、平成22年度から毎年10月の最終土曜日とその翌日の日曜日（10月最後の週末）を「東北文化の日」とし、東北の文化に関する情報を一体となって発信することとしました。

東北6県は「東北」という一つの地域としてくくられていますが、各地ではそれぞれ特色ある多様な文化が育まれています。

「東北文化の日」は、東北の方には東北のさまざまな文化に県域を越えて親しんでいただき、東北以外の方にはその多様性を知るきっかけとしていただくものです。

今年度の「東北文化の日」は10月25日、10月26日の2日間です。「東北文化の日」から11月30日までの約1か月間を中心として、美術館、博物館などの文化施設の無料（割引）展示や、文化祭、体験教室などの各種イベントを行います。

この機会に、身近にありながら接することが少なくなっていた、あるいは、県境の向こう側にあるこれまで気付かなかった、そんな文化の一端に触れてみてはいかがでしょうか。

主　催　「東北文化の日」推進委員会
（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市）

共　催　みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会

問い合わせ先　「東北文化の日」推進委員会事務局
（宮城県環境生活部消費生活・文化課内）
仙台市青葉区本町３丁目8-1　電話 022-211-2527

芸術銀河

この冊子に記載されている内容は、令和７年９月１日現在のものです。臨時休館など記載内容に変更が生じる場合があります。
無料（割引）展示やイベント、最新の施設・イベント情報については、各施設・主催者にお問い合わせください。

あなたに夢を。地に元気を。
クーちゃん 宝くじ
この印刷物は宝くじの収益金で作成されています。

発行年月／令和７年９月

青森県｜青森県立三沢航空科学館

岩手県｜花巻新渡戸記念館

宮城県｜宮城県慶長使節船ミュージアム

秋田県｜あきた芸術劇場ミルハス

山形県｜山形県郷土館「文翔館」

福島県｜アクアマリンふくしま

東北6県の美術館・博物館など文化の秋にちょっとオトクな文化体験！

2025 東北文化の日

TOHOKU CULTURE DAY 2025

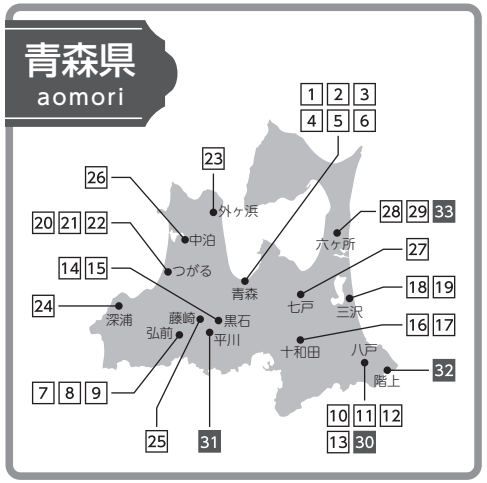
令和7年度 東北文化の日

10月25日（土）・26日（日）

「東北文化の日」関連イベント開催期間
10月25日（土）から11月30日（日）までの約1か月間

イベント・施設
青森県／P 2 ～P 7　秋田県／P24 ～P29
岩手県／P 8 ～P15　山形県／P30 ～P40
宮城県／P16 ～P23　福島県／P41 ～P47

各県の参加施設・イベントはこちら！



□が施設、■がイベントです。　実施される内容によって、㊟：無料・㊟：割引・㊟：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

1 青森県立郷土館（休館中）

青森県の歴史や自然、文化などについて、資料収集・保存、展示等を行っている総合博物館です。
現在、建物の耐震性能不足により休館中のため、館外で展示活動等を行っております。

休 休館中
問 017-777-1585

1-1 サテライト展「石!?　あつめてみました」

◎11月15日（土）～1月18日（日）
9:30～17:00

【会場】青森市安田字近野185（青森県立美術館）

大地をつくる岩石や動植物の化石、奇妙な形や美しい模様をもつ石など、青森のいろいろな石をあつめ、その特徴や人間生活との関わりを多様な側面から紹介します。

2 青森県近代文学館 ㊟ ㊟

青森県立図書館の２階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など、青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。また、特別展や企画展等も開催しています。

●無料
●オリジナルクリアファイルプレゼント
（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00
休 11月12日（水）、27日（木）～12月3日（水）
所 青森市荒川字藤戸119-7　青森県立図書館2階
問 017-739-2575

2-1 新収蔵資料展示「淡谷悠蔵の言葉－淡谷悠蔵没後30年－」

◎9月26日（金）～11月26日（水）

農民運動、社会主義運動、地方文学活動、政治家としての活動をしながら多くの文学作品を発表した淡谷悠蔵について、近年新たに収蔵された原稿や書を中心に紹介します。

2-2 企画展「作家とどうぶつ」

◎12月6日（土）～3月22日（日）

青森の作家にゆかりのある動物（犬・猫・馬など）に関連する文学作品やエピソード、写真などを紹介します。

3 三内丸山遺跡センター ㊟

特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

●常設展示のみ無料
（9月13日（土）～15日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 第4月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 青森市大字三内字丸山305
問 017-766-8282

3-1 さんまるJOMONの日

◎9月13日（土）～15日（月・祝）

三内丸山遺跡をはじめ、北海道・北東北の縄文遺跡群の魅力について広く情報発信し、また楽しみながら縄文文化に触れられる縄文秋祭り、夜の遺跡を楽しむことのできるイベントなどを開催します。

4 青森公立大学　国際芸術センター青森 ㊟

地域のアートセンターとして、国内外のアーティストによる滞在制作（アーティスト・イン・レジデンス、AIR）、展覧会、教育普及を柱としたプログラムを実施しています。

●無料

時 9:00～19:00（展覧会は10:00～18:00）
所 青森市合子沢字山崎152-6
問 017-764-5200

4-1 展覧会“CAMP”

◎11月14日（金）～29日（土）

【会場】青森市柳川1-1-5　JR青森駅東口ビル4F
（青森市民美術展示館）

AIRプログラムでは、ACACの環境を活かしてアーティストが行う、展覧会、公演、ワークショップ、トークなどを通して最先端の芸術に触れられます。

5 青森県観光物産館アスパム

青森県の観光、物産、郷土芸能などを総合的に紹介する情報発信拠点です。青森の四季と祭りを大迫力の映像で体験できる360°シアターや、地上51mの展望台もあります。

時 9:00～18:00
所 青森市安方一丁目1-40
問 017-735-5311

5-1 machicotobaマルシェ

◎11月8日（土）、9日（日）
10:00～15:00

ものづくりをとおして体験・交流を創造するmachicotobaで、青森県内で作品制作をするクラフト作家や飲食店が集まり、販売するマルシェを開催します。

5-2 津軽三味線音色頒布会

◎土・日・祝日
11:30～、13:30～、14:30～

【会場】１階フォレステージ

青森県内の大学生による、フレッシュな演奏をお楽しみいただけます。（各回15分程度の演奏です）※都合により、変更・中止となる場合がございます。

6 あおもり北のまほろば歴史館 ㊟

青森市を中心に郷土の歴史や民俗を総合的に紹介しています。国指定重要有形民俗文化財の木造漁船67隻や、県指定有形民俗文化財のこぎん刺し着物・裂織等が見どころです。

●オリジナル缶バッジプレゼント
（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00
所 青森市沖館2丁目2-1
問 017-763-5519

7 弘前れんが倉庫美術館 ㊟

明治・大正期に酒造工場として建てられた煉瓦造の建物を改修した現代美術館です。弘前市出身の美術家である奈良美智をはじめ、国内外のアーティストたちの作品を展示しています。

●高校生以下無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 弘前市吉野町2-1
問 0172-32-8950

8 弘前学院外人宣教師館 ㊟

尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、１・２階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。

●無料

時 9:00～16:00
休 土・日・月・祝日
所 弘前市大字稔町13番地1
問 0172-36-5224

9 弘前市立郷土文学館 ㊟

陸羯南、佐藤紅緑、太宰治など、明治以降それぞれの分野で活躍した９人の郷土の文人の関係資料を常設で展示しています。２階には石坂洋次郎記念室を常設しています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
所 弘前市大字下白銀町2-1（追手門広場内）
問 0172-37-5505

10 八戸市美術館 ㊟

「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトに、八戸ゆかりの収蔵品をはじめとした展覧会やプロジェクトを行なっています。

●常設展示のみ無料

時 10:00～19:00
休 火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 八戸市大字番町10-4
問 0178-45-8338

10-1 コレクションラボ011　きっと、そこには

9月13日（土）～12月8日（月）

絵が見つめる先にあるものや、絵には描かれていないものを感じ、鑑賞の楽しみ方を探る展覧会です。

11 是川縄文館 ㊟

是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張１遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 八戸市是川字横山1
問 0178-38-9511

11-1 企画展「その土器は三角形▼」

◎10月4日（土）～11月24日（月・振休）

縄文時代早期の縄文人は底のとがった尖底土器を使っていました。不安定なかたちの土器をなぜ作ったのか、その成立と展開を探ります。

11-2 企画展考古学講座

◎11月1日（土）　14:00～16:00

演題「民族誌から探る非平底の意味－丸底土器の意義－」
講師 高橋龍三郎氏

11-3 是川縄文の日

◎11月3日（月・祝）　9:00～17:00

是川縄文館を無料開放して、縄文を楽しく学べるイベントを開催します。

11-4 遺跡調査報告会

◎11月8日（土）　出土品展示　9:00～16:30
報告会　14:00～16:00

令和７年度の市内遺跡の発掘調査成果を報告します。

12 八戸市南郷歴史民俗資料館 無

昭和をテーマにした展示です。アメリカから日本全国に贈られた「青い目の人形」の1体「メリーちゃん」を展示し、また、戦時中のトーチカや戦後の街並みを再現しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（第1月曜日、祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝日を除く）
所 八戸市南郷大字島守字小山田7-1
問 0178-83-2443

12-1 ミニコレクション展「器（うつわ）」

◎11月29日（土）～3月15日（日）

当館収蔵資料の中から、様々な材質と用途の「器」を紹介します。

12-2 あそびのひろば④「作ってあそぶスノードーム」

◎11月23日（日・祝）　10:00～12:00

【会場】八戸市南郷大字島守字小山田8
（八戸市島守コミュニティセンター）

透明な容器の中で雪が舞い落ちるスノードームを、身近な材料で作ってあそびます。

13 八戸市史跡根城の広場 無

根城は、建武元年（1334）南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復原整備されています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入場16:30）
休 月曜日（第1月曜日、祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝日を除く）
所 八戸市大字根城字根城47
問 0178-41-1726

13-1 鎧と小袖姿で記念撮影

◎無料（11月8日（土）、9日（日））
10:00～16:00

【会場】八戸市史跡根城の広場・本丸跡主殿

史跡根城の広場の本丸跡主殿内で鎧や小袖を無料で着用して記念撮影ができます。当日はイチョウWeeK！期間中のため入場無料となります。

13-2 イチョウWeeK！

◎無料（11月7日（金）～16日（日））
（11月10日（月）は休場日）

築城当時からあると言われている根城本丸の大銀杏は落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹は圧巻です。

14 津軽こけし館 無

津軽こけし館では、全国から集められた表情豊かな4,000本のこけしが展示されているほか、さまざまな木地玩具が皆様をお待ちしております。

●１階入場料無料

時 9:00～17:00
所 黒石市大字袋字富山72-1
問 0172-54-8181

14-1 こけし工人の実演見学

◎通年

津軽系のこけし工人が実際にこけしを制作している姿を見学することができます。

15 津軽伝承工芸館 無

津軽伝承工芸館は、津軽の伝統的な文化を全国に発信する広域拠点施設です。来館者に見せるだけでなく、津軽の風土と文化に触れたり、直接体験のできる場所を提供していきます。

●常設展示のみ無料

時 9:00～17:00
所 黒石市大字袋字富山65-1
問 0172-59-5300

16 十和田市現代美術館 無

人間と自然をテーマに、草間彌生、奈良美智など世界で活躍するアーティストの作品を展示しています。館内だけではなくまちなかにも作品が点在し、まち全体でアートを楽しむことができます。

●高校生以下無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）
所 十和田市西二番町10-9
問 0176-20-1127

17 十和田市馬事公苑　称徳館 無

馬産地として発展した歴史を持つ十和田市の馬事文化を後世に伝えることを目的とした資料館です。様々な角度から馬の歴史や文化を学べる施設となっています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 十和田市大字深持字梅山1-1
問 0176-26-2100

17-1 民話を楽しむ日2025秋

◎10月26日（日）
10:30～14:30（予定）

馬とともに暮らした南部地方の民家を模したステージで「語りべ」による南部弁と津軽弁の民話を上演します。（その他の演目も予定しております）

18 青森県立三沢航空科学館 無

青森県の航空史や科学技術・宇宙開発などについて、子どもから大人まで楽しみながら学べる施設です。屋内外にあわせて18機の航空機（実機や復元機等）をダイナミックに展示しています。

●【高校生以下限定】常設展示のみ無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 三沢市大字三沢字北山158
問 0176-50-7777

19 寺山修司記念館 無

三沢市ゆかりの芸術家・寺山修司の多才な活躍を総合的に紹介。机の引き出しの中を懐中電灯で照らすユニークな展示が魅力です。企画展示やイベントなどを随時開催します。

●中学生以下無料（土曜日）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）
所 三沢市三沢字淋代平116-2955
問 0176-59-3434

19-1 寺山修司作・バロン吉元劇画『あゝ、荒野』原画展

◎7月18日（金）～11月24日（月・振休）

20 つがる市縄文住居展示資料館（カルコ） 無

館内に大型竪穴建物を復元し、重要文化財・遮光器土偶の精巧なレプリカや籃胎漆器など約500点の資料を展示。令和5年4月にショップも新設しリニューアルしました。

●無料（10月25日（土）～11月3日（月・祝））

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、祝日の翌日（土・日・祝日の場合は翌平日）
所 つがる市木造若緑59-1
問 0173-42-6490

21 つがる市森田歴史民俗資料館 無

人面付深鉢形土器など、重要文化財に指定された219点の土器・土偶などを中心とした石神遺跡からの出土品を見ることができます。年代順に並んだ円筒土器は圧巻です。

●無料（10月25日（土）～11月3日（月・祝））

時 9:00～16:00
休 月・火・木・金曜日
所 つがる市森田町森田月見野340-2
問 0173-26-2201

22 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室 無

亀ヶ岡石器時代遺跡から発見された土器・石器や土偶など、1,000点を超える資料を展示しています。縄文人の高い芸術性や高度な精神性を感じることができます。

●無料（10月25日（土）～11月3日（月・祝））

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、祝日の翌日（土・日・祝日の場合は翌平日）
所 つがる市木造館岡屏風山195（木造農業者トレーニングセンター「縄文館」内）
問 0173-45-3450

23 大平山元遺跡展示施設むーもん館 無

大平山元遺跡展示施設「むーもん館」は、大平山元遺跡の価値や魅力を伝える施設です。旧石器時代から縄文時代のくらしの移り変わりなどを学ぶことができます。

●無料（10月26日（日））

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺46-4
問 0174-22-2577

23-1 むーもんマルシェ

◎10月26日（日）　9:00～15:00

【会　場】外ヶ浜町字平舘根岸小川251
（平舘交流センター）
【問合せ】0174-31-1233

町民文化祭の会場内にて「むーもんマルシェ」を開催します。大平山元遺跡もりあげ隊キャラクター「むーもん」のグッズや、外ヶ浜町の名産品などがお買い求めいただける物産販売があります。

24 深浦町歴史民俗資料館・美術館 無

資料館では縄文時代の土偶や中世の古瀬戸瓶子、板碑等を展示しています。美術館では、県内の作家の作品を中心に約60点展示しています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 深浦町大字深浦字苗代沢80-1
問 0173-74-3882

25 常盤ふるさと資料館あすか 無

当町出身の世界的木版画家・高木志朗や円平仁（のぶひらじん）の収蔵作品展をはじめ、町内外の美術や写真・書道など様々な企画展等を開催しています。

●無料

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 藤崎町大字水木字村元15-1
問 0172-65-4567

26 中泊町博物館 無

ストーブ列車で有名な津軽鉄道終着駅津軽中里に位置する博物館です。奥津軽の原始から近現代までの歴史をコンパクトかつインタラクティブに紹介しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日、第4木曜日、祝日
所 中泊町中里字紅葉坂210
問 0173-69-1111

26-1 秋の企画展「−宮越家離れ・庭園一般公開記念−宮越家ものがたり（仮題）」

◎11月3日（月・祝）

宮越家離れ・庭園の一般公開に併せて、弘前大学との共同研究の成果ほかを紹介する企画展を開催します。

27 七戸町立鷹山宇一記念美術館 無

「現代日本の希有な幻想画家」と称された七戸出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した西洋・日本の装飾オイルランプを展示しています。

●無料（11月8日（土）～30日（日））

時 10:00～18:00（最終入館17:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 七戸町字荒熊内67-94
問 0176-62-5858

27-1 Art to You！障がい者芸術世界展 IN しちのへ2025

◎11月8日（土）～30日（日）

【主催】青森放送（株）、東北障がい者支援機構

青森会場では障がいのある方々の文化芸術活動支援になることを期待し、2023年より青森放送主催の「Art to you！障がい者芸術世界展 IN しちのへ」を開催しています。

28 六ケ所村立郷土館 無 特

六ヶ所村のジオラマや農具、漁具、約12,700年前の土器、縄文時代の人骨をもとに復元した対話式ロボット「縄文美子」などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料
●来場記念キーホルダープレゼント（10月25日（土）～11月30日（日））先着50名

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 六ヶ所村大字尾駮字野附535
問 0175-72-2306

28-1 企画展「有戸野牧はあったのか」

◎10月18日（土）～12月7日（日）

六ヶ所村に南部藩の有戸野牧はあったのか、そしてそこではどのような馬飼いが行われていたのか。そのことを題材とした企画展を行っています。ぜひお越しください。

28-2 「木育ワークショップ」

◎11月16日（日）

木育インストラクターをお招きし木のおもちゃを使ったワークショップを行いますのでぜひご参加ください。予約数は限りがございます。予約の際は当館までお電話ください。

29 六ヶ所村民図書館

村民の他に近隣市町村からの通勤者、外国人家族、転勤者などの家族が利用しているため、多様化する利用者のニーズに応じた運営をしています。

時 9:30～19:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 六ヶ所村大字尾駮字野附1-8
問 0175-72-3405

29-1 図書館フェスティバル

◎10月25日（土）、26日（日）
9:15～16:00

【会　場】六ヶ所村大字尾駮字野附1-8
（六ヶ所村文化交流プラザスワニー）

3種類の工作から1つ選んで無料で体験することができます。また、絵本や紙芝居などの読み聞かせも行います。

30 南部氏庭園秋の開園

◎11月6日（木）～13日（木）
10:00～15:00

【主　催】八戸市
【会　場】八戸市売市四丁目23-3
（八戸南部氏庭園）
【問合せ】0178-43-9156

19世紀の藩政時代の姿をとどめる庭園を期間限定で無料開放します。歴史と文化の薫り漂う庭園をお楽しみください。

31 平川市民文化祭

◎11月1日（土）～30日（日）
9:00～17:00（イベントにより時間が変更になる場合があります）

【主　催】平川市民文化祭実行委員会・
平川市教育委員会
【会　場】平川市光城2丁目30-1
（平川市文化センター）
【問合せ】0172-44-1221

平川市の団体・個人の作品展示や文化講演会をはじめ、幼児、小中学生、市民の文化ホールでの舞台発表など、1ヶ月間で多様なイベントを行います。

32 階上町民文化祭

◎11月1日（土）、2日（日）
9:30～15:30

【主　催】階上町民文化祭実行委員会
【会　場】階上町大字道仏字天当平1-87
（階上町民体育館）
【問合せ】0178-88-2698

幼児、小中学校、町民の作品展をはじめ、歴史展などのイベントを行います。

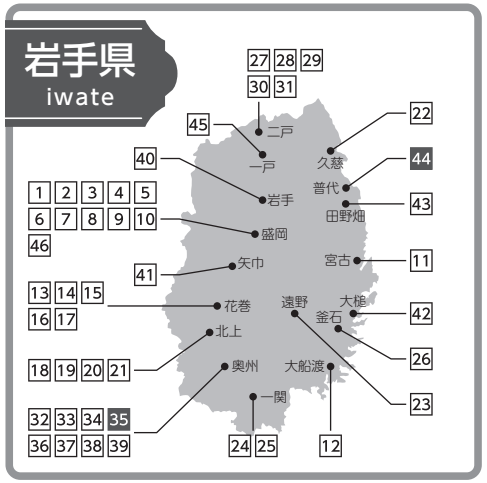
33 第50回六ヶ所村民文化祭

◎10月25日（土）、26日（日）
9:00～16:00

【主　催】六ヶ所村教育委員会
【会　場】六ヶ所村大字尾駮字野附1-8
（六ヶ所村文化交流プラザ　スワニー）
【問合せ】0175-72-8173

村民の作品展示の他、各創作体験コーナー、茶道体験、芸能団体のステージ発表等が行われます。今年度50周年記念イベントも予定しており多彩なイベントとして開催

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。



□が施設、■がイベントです。　実施される内容によって、㊟：無料・㊝：割引・㊛：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

1 岩手県公会堂 ㊟

岩手県公会堂は、1927（昭和2）年に開館しました。幾度かの改修が行われましたが、アール・デコ様式の意匠がネオゴシック様式の建物として当時の面影を残しています。

●無料（10月18日（土）、19日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 第3月曜日
所 盛岡市内丸11-2
問 019-623-4681

2 岩手県立図書館 ㊟

岩手に関する資料をはじめ宮沢賢治・石川啄木関連資料など、約85万冊を所蔵。震災伝承施設の一つとして、震災・防災の学び合いスペース「I-ルーム」を設置しています。

●無料

時 9:00～20:00
休 月末（土・日・祝日の場合は、直前の平日）
所 盛岡市盛岡駅西通1-7-1
　いわて県民情報交流センター（アイーナ）内
問 019-606-1730

2-1 企画展「第37回賢治資料展」

◎10月26日（日）～1月18日（日）

（公社）読書推進運動協議会主催の「読書週間」（10月27日～11月9日）にあわせ、過去2年間に収集した宮沢賢治関連資料を一堂に集め展示します。

3 岩手県立博物館 ㊟

岩手山を望める丘の上にたつ総合博物館です。地質時代から現代にいたる地質・考古・歴史・民俗・生物などの資料が展示され、岩手県の自然と文化が理解できるようになっています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 盛岡市上田字松屋敷34
問 019-661-2831

3-1 テーマ展「いわての酒造り」～酒からSAKEへの今昔物語～

◎9月27日（土）～12月7日（日）

南部杜氏を中心とした岩手の伝統的酒造りに着目し、歴史・製造技術、酒文化などについて展示・紹介します。

3-2 文化講演会

◎11月3日（月・祝）

山下佑子氏（岩手県工業技術センター）と藤村恵一氏（株式会社エフエム岩手）による、岩手の酒造技術及び日本酒に関するご講演とパネルディスカッションを行います。

3-3 県博日曜講座

◎11月9日（日）13:30～15:00

畑有紀氏（名城大学外国語学部准教授）にご講演いただきます。

4 岩手大学農学部附属農業教育資料館 ㊟

重要文化財である旧盛岡高等農林学校（現岩手大学農学部）本館を、農業教育資料館として一般公開しています。館内では、同校卒業生である宮沢賢治の在学中の資料などを展示しています。

●無料（11月1日（土）～3日（月・祝））

時 10:00～15:00（最終入館14:30）
休 休館の期間あり※最新情報はホームページでご確認ください
所 盛岡市上田3-18-8　岩手大学構内
問 019-621-6678

5 盛岡市遺跡の学び館 ㊟

当館は盛岡市内の遺跡の発掘調査を行い、出土した資料の展示や、様々なイベントを開催しています。展示室にはいくつかの仕掛けがあり、体験的に学習できます。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日、毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮字荒屋13-1
問 019-635-6600

5-1 企画展「遺跡の学び館 総選挙2025－あなたの推しは?－」

◎10月4日（土）～1月18日（日）

遺跡の学び館には、旧石器時代から近世までの遺物が多数収蔵されています。その中から職員がおすすめの遺物を選び、選んだ理由や資料にまつわるエピソードなどとともに展示・紹介します。

6 盛岡市子ども科学館 ㊟

たのしく体験しながら科学・技術にふれることができる施設です。目で見て、手で触れて、科学・技術を体感できる展示室や、美しい星空や映像を楽しむことができるプラネタリウムがあります。

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は、翌平日）、毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮字蛇屋敷13-1
問 019-634-1171

6-1 中高生による科学実験ショー

◎11月3日（月・祝）
9:50～15:30（4回実施。各回20分）
※予定が変更になる場合があります。

中高生が自ら企画構成した科学実験ショーの発表を行います。観覧は無料ですが、展示室の入場料が必要です。

6-2 太陽を見る会

◎11月8日（土）・15日（土）
13:00～15:00

岩手大学天文部による太陽観察会です。遮光プレートを使った観察と、望遠鏡と太陽投影板を使った太陽黒点の観察をします。悪天候時は館内で太陽の画像を見ながら解説を行います。

6-3 星を見る会

◎11月1日（土）
17:30～18:30

星座探しや、天体望遠鏡を使用した観察を行います。悪天候時は中止となります。

7 盛岡市先人記念館 ㊟

盛岡にゆかりのある新渡戸稲造、米内光政、金田一京助をはじめ、政治、経済、教育、芸術などの分野別に130人の先人を紹介している人物記念館です。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は、翌平日）、毎月最終火曜日
所 盛岡市本宮字蛇屋敷2-2
問 019-659-3338

7-1 第19回盛岡の古町名展「本町かいわい　その2」

◎9月13日（土）～11月16日（日）

奥州街道沿いにあったことから、河北の商業の中心地として栄えた盛岡市の本町の歴史と、ゆかりの人物について紹介します。そのほか企画展関連講座を開催します。

8 盛岡市都南歴史民俗資料館 ㊟

盛岡市湯沢つどいの森にある自然に囲まれた施設です。常設展で考古・歴史・民俗などの資料を多数展示しているほか、企画展を開催し都南地域の歴史と風習を紹介しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は、翌平日）
所 盛岡市湯沢1-1-38
問 019-638-7228

8-1 企画展「収蔵書画展」

◎8月9日（土）～11月16日（日）

当館収蔵の書や、屏風などに描かれた画を展示します。郷土盛岡ゆかりの人物から名もなき書家・画家まで、美術品的価値はさておき、素朴な味わいをお楽しみください。

9 盛岡てがみ館 ㊟

先人の書簡（てがみ）を中心に原稿などを展示する、全国でもユニークな施設です。常設展では、金田一京助や石川啄木、宮沢賢治、高村光太郎の手紙や原稿を展示しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～18:00（最終入館17:30）
休 毎月第2火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 盛岡市中ノ橋通1-1-10　プラザおでって6階
問 019-604-3302

9-1 第75回企画展「拝啓　冨田小一郎様－冨田小一郎へのてがみ－」

◎10月15日（水）～2月9日（月）

令和7年は、教育者・冨田小一郎の没後80年にあたります。海軍大臣・米内光政や作家・野村胡堂といった教え子からもらった手紙など、冨田にあてた手紙を紹介します。

9-2 ミニイベント「切手でしおりをつくろう！」

◎11月3日（月・祝）
①10:00～　②15:30～

使用済み切手を使用して、オリジナルしおりを作ります。

10 もりおか歴史文化館 ㊟

盛岡城跡公園内にある町なかミュージアム。1階は無料で、盛岡の祭りや旬の観光情報を紹介。2階展示室（有料）では盛岡藩の歴史や南部家ゆかりの品々を展示しています。

●無料

時 （4月～10月）9:00～19:00（最終入館18:30）
　（11月～3月）9:00～18:00（最終入館17:30）
休 第3火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 盛岡市内丸1-50
問 019-681-2100

10-1 企画展「金山を開発せよ－「大槌金沢金山之図」制作に迫る－」

◎8月9日（土）～10月26日（日）

江戸時代に金沢村（岩手県大槌町）にあった金山の様子を描いた12mに及ぶ長大な絵巻。この絵巻に描かれた金山の様子を読み解き、制作背景の検討を通して盛岡藩における金山開発の意味を考えます。

10-2 テーマ展「稲造以前のこと－盛岡藩士・新渡戸一族－」

◎7月18日（金）～11月17日（月）

教育者・農政学者であり、国際連盟事務局次長も務めた新渡戸稲造。彼の著作『武士道』のルーツとともに言える盛岡藩士・新渡戸家についてご紹介します。

10-3 第7回もりおか歴史文化館自由研究コンクール作品展

◎11月1日（土）～24日（月・振休）

小学生を対象に、盛岡の歴史・文化をテーマにした自由研究コンクール「モリガク」の第7回目となる作品展です。

11 宮古市北上山地民俗資料館 無

宮古市川井地域（旧川井村）で昭和30年代から調査、収集されてきた山仕事や畑作の用具などを多数展示しています。樹皮で作られた道具が特徴。生産用具1,345点が国重要有形民俗文化財に指定されています。

●無料（10月25日（土）～11月3日（月・祝）※休館日を除く）

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 宮古市川井2-187-1
問 0193-76-2167

12 大船渡市立博物館 無

総合テーマ「大船渡その海と大地」。サンゴ、三葉虫などの化石、縄文土器や貝層断面、磯舟模型、過去の津波被害写真などを展示。シアター室、たいけんコーナーもあります。

●無料（10月25日（土）、26日（日）、11月3日（月・祝）

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
※その他ホームページでお知らせします
所 大船渡市末崎町字大浜221-86
問 0192-29-2161

12-1 大船渡市立博物館発足70周年記念企画展「発見！ふるさとの"むかし"」

◎7月19日（土）～11月24日（月・振休）

博物館の歩みを振り返り、100年前に発掘調査が行われた大洞貝塚をはじめとする市内遺跡から発見された"むかし"をあらためて紐解くことで、郷土が持つ魅力の再発見へと誘います。

13 花巻市総合文化財センター

花巻市内の埋蔵文化財資料を恒久的に収蔵保管し、調査研究や整理作業を行うとともに、市内文化財の情報発信や保護の拠点施設としての機能を持つ施設。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
所 花巻市大迫町大迫3-39-1
問 0198-29-4567

13-1 企画展「遺跡のモノがたり－大迫地域の遺跡－」

◎11月15日（土）～2月8日（日）

市内大迫地域の遺跡にスポットをあて、発見されたモノやアトから、遺構の性格や当時の生活の様子などを考えます。

14 花巻市博物館

花巻地方は、宮沢賢治をはじめ、多くの先人を輩出してきました。彼らのたぐいまれな感性と発想を育んだ、ふるさとの歴史と文化を紹介する博物館です。

時 8:30～16:30
所 花巻市高松26-8-1
問 0198-32-1030

14-1 佐川美術館コレクション　平山郁夫展

◎9月6日（土）～11月3日（月・祝）

佐川美術館が所蔵するコレクションのうち、平山郁夫の作品を紹介します。

15 花巻新渡戸記念館 無

新渡戸稲造の先祖は花巻の地に居住し、花巻城士の文武両道にわたる指導にあたるとともに、新田開発に情熱を傾けました。当館は新渡戸家の功績と稲造を紹介する記念館です。

●無料（10月18日（土））

時 8:30～17:00（最終入館16:30）
所 花巻市高松9-21
問 0198-31-2120

15-1 新渡戸フェスティバル

◎10月18日（土）

開館記念行事として、当日は無料開放。午前は安野地域で伝承されている神楽と地域子供園児の神楽と和太鼓の公演。午後は講演会。

16 宮沢賢治イーハトーブ館 無

当館は、宮沢賢治に関する研究・創作等の資料を収集保存し、公開すると共に宮沢賢治に関する調査研究を行い、広く学術及び文化の発展に寄与することを目的としています。

●無料

時 8:30～17:00（最終入館16:30）
所 花巻市高松1-1-1
問 0198-31-2116

16-1 カイズケン作品展（仮称）

◎10月7日（火）～2月上旬

未定

17 宮沢賢治記念館

宮沢賢治の世界観や宇宙観を支える「心象」を鍵に、「科学」「芸術」「宙（そら）」「祈」「農」の5つの部門によって、業績と実績の具体像に迫ります。

時 8:30～17:00（最終入館16:30）
所 花巻市矢沢1-1-36
問 0198-31-2319

17-1 特別展「童話　よだかの星」

◎10月4日（土）～2月15日（日）

賢治の生き方としての強い願いや祈りが込められている童話「よだかの星」を取り上げた特別展。現存する直筆稿を公開し、作品が書かれた時期の背景等も紹介します。

18 岩手県立農業ふれあい公園農業科学博物館

昭和初期まで使われていた農具の実物資料を展示するとともに、農業の科学的な側面を子供でも楽しみながら体験できるよう、様々な仕掛けを盛り込んで展示しています。

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月・火曜日（月曜日が祝・休日の場合は火・水曜日）
所 北上市飯豊3-110
問 0197-68-3975

19 北上市立利根山光人記念美術館 無 特

「太陽の画家」と称された利根山光人（とねやまこうじん）。画伯のアトリエを改修した美術館で、その生命力と躍動感あふれる作品を公開しています。

●無料（10月25日（土）、26日（日）、11月3日（月・祝））
●ポストカードセットプレゼント（10月25日（土）～11月30日（日））

時 10:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 北上市立花15-153-2
問 0197-65-1808

19-1 企画展：画家の流儀　池田次男展

◎8月30日（土）～11月24日（月・振休）

北上駅のモニュメントや花巻なはんプラザの外壁画などを手掛けた北上市出身の美術家、池田次男（いけだつぎお）の作品を、表現の変遷がわかるように構成展示します。

20 北上市立博物館 無

「きたかみの歴史－光の向こうへ－」をテーマに６つのトピックスから北上市を解説しています。国指定重要文化財等も多数展示しており、見ごたえのある博物館となっています。

●無料（10月25日（土）、26日（日）、11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 北上市立花14-59
問 0197-64-1756

20-1 はるかなる鉱山の記憶－和賀の鉱物と明通鉱山の古文書－

◎10月18日（土）～12月21日（日）

江戸から昭和まで豊富な鉱物資源を背景に栄えた和賀の鉱山業について、実際の鉱物資料や初公開となる「明通鉱山」関連の古文書などにより、鉱山経営の視点からも紹介します。

21 北上市立博物館和賀分館 無

北上市の歴史はもちろん、動物のはく製や昆虫標本、鉱物などの自然史資料も多数展示。新しく興味を引くものを見つけられるかも。

●無料

時 10:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 北上市和賀町横川目11-160
問 0197-64-1756

22 久慈市文化会館（アンバーホール） 無

芸術文化の創作発表の場、鑑賞活動の場、文化創造の場、市民の芸術文化活動の拠点とふれあいの場として、市のシンボルとなる総合的な文化サービスの施設です。

●無料（11月1日（土）、2日（日））

時 9:00～18:00
休 火曜日
所 久慈市川崎町17-1
問 0194-52-2700

22-1 久慈市教育委員会・久慈市芸術文化協会

◎11月1日（土）、2日（日）9:00～17:00（2日は16:00）

【主催】久慈市教育委員会・久慈市芸術文化協会

久慈市民、及び久慈市にゆかりのある方による展示（書道、華道、写真など）、舞台発表（舞踊、室内楽、詩吟など）が披露されます。

23 遠野市立博物館 特

『遠野物語』をテーマにジオラマや映像など大人から子供まで楽しめる内容。大画面シアターでは「水木しげるの遠野物語」や「ザシキワラシ」のオリジナルアニメが毎日上映されています。

●高校生以下　博物館オリジナルグッズをプレゼント（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 10月31日（金）、11月の毎週月曜日（祝・休日を除く）、11月25日（火）～11月30日（日）
所 遠野市東館町3-9
問 0198-62-2340

24 芦東山記念館 無

江戸時代に仙台藩儒学者として仕え、『無刑録』の著者でもある我が国の刑法思想の先駆者・芦東山の生涯と業績を展示。企画展示室では、定期的に特別展を開催しています。

●無料（11月1日（土）～3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 一関市大東町渋民字伊勢堂71-17
問 0191-75-3861

24-1 特別展　東磐井のつわものたち

第１部　安倍・清原氏
◎９月20日（土）～11月24日（月・振休）
第２部　平泉藤原氏
◎12月13日（土）～３月８日（日）

新たに安倍氏・清原氏・平泉藤原氏に関連する居館跡であることが判明した水無Ⅰ遺跡（一関市大東町渋民）とその周辺の佐野脇Ⅱ遺跡を中心として、11～12世紀の東磐井地域（現在の一関市東部）について展示します。

25 一関市博物館 無

日本刀の起源のひとつとされる舞草刀を中心とした刀剣、外国の影響を受けずに発達した数学である和算の隆盛の地一関や一関藩の歴史にゆかりの品々を展示しています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 一関市厳美町字沖野々215-1
問 0191-29-3180

25-1 特別展　千葉胤秀生誕250年　算額の世界

◎９月13日（土）～11月16日（日）

江戸時代後期に活躍した一関ゆかりの和算家千葉胤秀の生誕250年を記念し、各地に残る数学絵馬「算額」と数学模型等の関連資料を展示し、人々を魅了した和算の世界を紹介します。

25-2 重要文化財「大槻家関係資料」研究報告会

◎11月３日（月・祝）　13:30～16:00

学問の家大槻家に関する最新の研究成果を「言葉と辞書」をテーマに報告します。田鍋桂子氏（明海大学准教授）による講演「日本辞書『言海』」のほか当館職員による２件の報告です。

25-3 演奏会「歯車music音楽と数学の不思議な関係」

◎11月15日（土）　13:30～15:00

音楽家岡淳氏による昔使われていた農具を用いた演奏装置による演奏会です。音と数学には深い関係があります。演奏装置に組み込まれた歯車の数学的エッセンスを体験します。

26 釜石市郷土資料館 無

釜石の「歴史・考古」「戦災」「民俗」「郷土芸能」「製鉄」「自然」「津波・震災」の各テーマごとに展示しています。資料のほとんどが市民から寄贈されたもので、釜石市民手作りの資料館です。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 火曜日
所 釜石市鈴子町15-2
問 0193-22-2046

26-1 常設展示　製鉄

釜石では古くから製鉄が行われ、洋式高炉を用いた近代製鉄への転換は街の発展に大きな影響を与えました。高炉周辺を再現したジオラマにより、橋野高炉の稼働当時の様子を伺い知る事が出来ます。

27 二戸市シビックセンター 無

当センターは、福田繁雄の作品を常設展示している「福田繁雄デザイン館」、田中舘愛橘博士を顕彰し実験や工作を通して科学を学ぶことができる「田中舘愛橘記念科学館」のほか、ホールや会議室を備えた市民交流施設です。

●無料（市民ホール）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 ・地域情報センター：第4月曜日
　・福田繁雄デザイン館・田中舘愛橘記念科学館：月曜（祝・休日の場合は翌平日）、祝・休日の翌日
所 二戸市石切所字荷渡6-2
問 0195-25-5411

28 二戸市立二戸歴史民俗資料館 無

相馬大作、田中舘愛橘をはじめとする「歴史と先人の町・二戸」を、受け継がれてきた多数の民俗資料とともに後世に伝えています。

●無料（11月1日（土）～3日（月・祝））

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 二戸市福岡字長嶺80-1
問 0195-23-9120

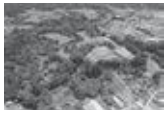
29 二戸市立浄法寺歴史民俗資料館 無

天台寺や国内一大産地である漆に関わる資料を多数展示しています。生活民具についても展示し、北東北に生きた人々の暮らしや歴史を振り返ることが出来ます。

●無料（11月1日（土）～3日（月・祝））

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 二戸市浄法寺町御山久保35
問 0195-38-3464

30 史跡九戸城跡 無



市の中心部にある九戸城跡は、昭和10年に国の指定を受けた史跡です。本丸には東北最古とみられる石垣が残り、平成29年には「続日本100名城」に選ばれました。

●無料

時 ガイドハウス開館時間　10:00～15:00
所 二戸市福岡字城ノ内3-3
問 0195-23-8020

31 二戸市埋蔵文化財センター 割

市内遺跡の発掘調査によって発見された出土品を整理・保管し、代表的な遺跡について展示室で紹介しています。作業風景の公開や体験学習とあわせて、歴史学習の場として活用いただける施設です。

●【10人以上の団体限定】入場料割引（一般50円→30円、小・中学生20円→10円）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 二戸市福岡字八幡下11-1
問 0195-23-8020

32 奥州市武家住宅資料館 無

「後藤新平旧宅」「旧内田家住宅」「武家住宅資料センター」を公開。旧宅はいずれも水沢伊達（留守）家の家臣宅で、往時を偲ばせる母屋・門・庭が一体的に残されています。

●無料

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 奥州市水沢字吉小路43
問 0197-22-5642

32-1 令和7年度秋の企画展「（タイトル未定）」

◎９月23日（火・祝）～11月16日（日）

明治天皇と水沢のかかわりについての展示を行います。

33 奥州市文化会館（Zホール）

大ホール、中ホールは、コンサートやミュージカル、オーケストラ公演、芝居や講演会等、様々なジャンルに対応できる舞台となっています。また、展示室や会議室、リハーサル室などもあり、充実した設備を備えた文化会館です。

時 9:30～22:00（利用がない場合は17:15）
休 火曜日
所 奥州市水沢佐倉河字石橋41
問 0197-22-6622

33-1 第10回北上川が繋ぐ　とっておきの風景展

◎10月15日（水）～26日（日）

豊かな大地を築き、人と人とを繋いできた北上川とその支流付近のとっておきの風景をそれぞれの技法で表現した作品を一堂に展示する公募展。

34 奥州市文化会館分室　めんこい美術館 無

身近で気軽な芸術鑑賞、作品発表、創作の場として平成13年にオープン。佐々木精治郎展、世界のアゲハチョウ展の常設展と各種の展示ができる２つの展示室を配置しています。

●無料

時 9:00～17:00
休 火曜日
所 奥州市水沢佐倉河字東広町1-4
問 0197-22-5935

35-1 第20回奥州市民芸術文化祭第32回胆江合唱祭

◎10月12日（日）　13:00～16:00

【主　催】奥州市芸術文化協会
【会　場】岩手県奥州市前沢字七日町裏104（前沢ふれあいセンター）
【問合せ】0197-22-6622（奥州市文化会館内）

心に響く美しいハーモニーを、ぜひご堪能ください！コーラス団体による夢の競演、感動のステージをお届けします。

35-2 第20回奥州市民芸術文化祭郷土芸能の祭典・太鼓フェスティバル

◎10月19日（日）　13:00～16:00

【主　催】奥州市芸術文化協会
【会　場】岩手県奥州市水沢佐倉河字石橋41（奥州市文化会館）
【問合せ】0197-22-6622（奥州市文化会館内）

今年も、市内団体による迫力あるステージが繰り広げられます。躍動感あふれる神楽の演舞や太鼓の競演など、見どころ満載のイベントです。ぜひ、ご来場ください！

35-3 第20回奥州市民芸術文化祭劇団Ｐ！公演

◎11月9日（日）　14:00～16:00

【主　催】奥州市芸術文化協会
【会　場】岩手県奥州市前沢字七日町裏104（前沢ふれあいセンター）
【問合せ】0197-22-6622（奥州市文化会館内）

令和５年に立ち上げた劇団Ｐ！の公演。クスリと笑えてホロリと泣けるハートフルコメディの舞台を提供いたします。

35-4 第20回奥州市民芸術文化祭　江刺・前沢・胆沢・衣川芸術祭

◎10月18日（土）～11月23日（日・祝）

【主　催】奥州市芸術文化協会
【会　場】奥州市生涯学習センター・前沢ふれあいセンター・胆沢文化創造センター・旧国見温泉
【問合せ】0197-22-6622（奥州市文化会館内）

地域芸術祭ならではの特性を生かし、賑やかに各会場で開催されます。

36 奥州市埋蔵文化財調査センター 無 割

国指定史跡胆沢城跡・胆沢城跡歴史公園に隣接するガイダンス施設です。胆沢城跡出土品を多数展示。映像による紹介のほか、公園と連動したAR・VR体験などができます。

●【高校生以下限定】常設展示無料
●【15人以上の団体限定】常設展示のみ半額

時 9:00～16:30（最終入館：16:00）
休 火曜日
所 奥州市水沢佐倉河字九蔵田96-1
問 0197-22-4400

36-1 縄文時代の生活～奥州市の縄文Vol.Ⅱ～

◎10月11日（土）～12月7日（日）

【主催】一般財団法人奥州市文化振興財団

R7年度企画展は、奥州市内の数ある遺跡の中から縄文時代をピックアップ。大小さまざまな遺跡の概要と出土遺物を併せて展示しますので、ぜひ見比べてみてください。

36-2 体験学習会「歴史公園ウォッチング&木の実のリースをつくろう」

◎10月26日（日）

胆沢城跡歴史公園を散策しながら、公園の植物をつまんで作る、簡単・手軽な秋のリース作りです。ご家族のレクリエーションにおすすめです。（1カ月前から申込受付）

37 奥州市立高野長英記念館 無

水沢出身の幕末の医師・蘭学者である高野長英の生涯を辿りながら、多くの翻訳書、著書、書状等をご覧いただけます。10月30日は、長英の没記念日です。

●高校生以下無料

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 奥州市水沢中上野町1-9
問 0197-23-6034

37-1 第2回企画展「水沢の蘭学～蘭学にかかわった人々～」

◎8月26日（火）～11月16日（日）

長英が生涯を捧げた蘭学の起源と変遷をたどりながら、長英を育んだ水沢の蘭学を探ります。

37-2 重要文化財の公開

◎10月7日（火）～11月3日（月・祝）

所蔵する重要文化財58点のなかから公開を行います。

37-3 冬の３館ウォーク

◎11月3日（月・祝）～1月25日（日）

【主催】奥州市教育委員会
【会場】高野長英記念館、後藤新平記念館、斎藤實記念館

高野長英・後藤新平・斎藤實各記念館を巡り、各館で5問の問題を解きスタンプを集めると「特製ファイル」がもらえます。高校生以下の幼児・児童・生徒が対象です。

38 奥州市立後藤新平記念館

奥州市水沢出身で、医師、行政官、政治家として広く活躍した後藤新平の遺品や関連資料を時代順に展示し、生涯と業績を紹介しています。

●高校生以下無料

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 奥州市水沢大手町4-1
問 0197-25-7870

38-1 企画展「年男・後藤新平～奇しき巡り合わせ 巳年で飛躍～」

◎9月19日（金）～12月7日（日）

安政4（1857）年巳年に生まれ、12歳、24歳、36歳・・・と巳年で飛躍あるいは挫折を経験するという不思議な巡り合わせについて、関連資料とともに紹介します。

39 奥州市立斎藤實記念館 無

海軍大臣、朝鮮総督、内閣総理大臣を歴任し、二・二六事件で凶弾に倒れた水沢出身の斎藤實を顕彰する記念館です。
昭和7年に建てられた書庫、旧宅も公開しています。

●無料（10月27日（月））
●高校生以下無料

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 奥州市水沢字吉小路24
問 0197-23-2768

39-1 ミニ企画展「記念館推しのイッピン」

◎9月2日（火）～11月30日（日）

当館が所蔵する多くの貴重な資料の中から記念館が推すイッピン（一品・逸品）を一堂に紹介し、斎藤夫妻の日常や当時の生活習慣等に触れる機会とします。

39-2 斎藤實顕彰会創立20周年記念講演会 ～パネルディスカッション～『斎藤夫妻の思い出を語り継ぐ』

◎10月11日（土）

【会場】奥州市水沢字東町40（水沢グランドホテル）

斎藤實生誕日である10月27日と今年斎藤實顕彰会創立20周年を迎えるにあたり、式典が開催され、記念講演が行われます。

40 石神の丘美術館 無

1993年に開館。四季の草花、風景と彫刻作品を散策しながら楽しむ、野外エリア〈花とアートの森〉に特徴があります。企画ギャラリーでの展覧会もお楽しみください。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 岩手町大字五日市10-121-21
問 0195-62-1453

40-1 黒沼 令　彫刻展

◎9月13日（土）～11月3日（月・祝）

1978年盛岡市生まれ、現在、郡山女子大学短期大学部で教鞭を取りながら制作を続ける黒沼令の、寄せ木や組木の技法を用いた人物像を中心に紹介します。

41 矢巾町歴史民俗資料館 無

国史跡「徳丹城跡」の出土遺物や県有形文化財「藤沢狄森古墳群出土遺物」等を中心に展示し、付属施設の町有形文化財「佐々木家曲家」では農具等の民族資料を展示しています。

●無料（11月1日（土）～3日（月・祝））

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 矢巾町大字西徳田3-188-2
問 019-697-3704

42 大槌町文化交流センターおしゃっち

図書館と集会所等を一つにした公共施設です。夜10時まで利用できる交流スペースや会議室、スタジオも借りられます。図書館では、町を一望しながら読書を楽しめます。

時 9:00～22:00
休 火曜日（祝日の場合は翌日以降）
所 大槌町末広町1-15
問 0193-27-5181

42-1 第52回大槌町民文化祭

◎11月1日（土）～3日（月・祝）

【主　催】大槌町教育委員会／大槌町芸術文化協会
【時　間】～18:00（最終日は15:00まで）
【会　場】大槌町文化交流センターおしゃっち
城山公園体育館

町民の優れた芸術文化活動の成果をステージ部門・展示部門に分けて発表します。また、町内保育施設や児童・生徒の作品も展示します。

42-2 令和７年度大槌町文化財展「大勝院－至高の宝物」

◎11月1日（土）～3日（月・祝）

【主　催】大槌町教育委員会
【時　間】～18:00（最終日は15:00まで）
【問合せ】0193-42-2300

ふだんは見ることのできない寺宝や秘仏を、金澤山大勝院の協力を得て特別公開します。

43 田野畑村民俗資料館 無

本館では、三閉伊一揆の資料を中心に所蔵しており、村の歴史や民俗など文化遺産を多数展示しております。本村は日本最大級の百姓一揆、三閉伊一揆の指導者を２名輩出しました。

●無料（10月25日（土）、26日（日）、11月3日（月・祝））

時 10:00～15:30（最終入館15:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、祝・休日の翌日
所 田野畑村田野畑128-9
問 0194-33-2210

44 普代村文化祭

◎11月1日（土）、2日（日）
～15:00（最終日は14:00）

【主　催】普代村文化祭実行委員会
【会　場】普代村13-169-1
（普代村社会体育館）
【問合せ】0194-35-2711

村内の文化活動の展示や体験、啓発活動の展示とステージでの文化芸能披露のほか特産品等の販売等２日間にわたり実施します。

45 御所野縄文博物館 無

御所野遺跡を中心に、縄文文化や一戸町の歴史を学ぶことができる博物館です。テーマごとに３つの展示室があり、屋内外での体験メニューも充実し、見て、触れて、体感できる博物館です。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、祝・休日の翌日（土・日を除く）
所 一戸町岩館字御所野2
問 0195-32-2652

45-1 令和7年度企画展「縄文・弥生の石器から」（仮）

◎10月18日（土）～11月24日（月・振休）

戦いの発生に焦点を当て、縄文時代から弥生時代への過渡期に人々の意識や社会構造の変化を紹介します。さらに、国際平和実現に向けて現在行われている活動について、世界遺産の視点から紹介します。

45-2 ドキドキ考古学者体験

◎11月2日（日）　10:00～12:00

参加者同士で話し合いながら、一戸町で見つかった土器の文様をつける道具や方法などを考えます。考古学者のお仕事の体験をしてみましょう！※事前参加申込制。詳しくはHPをご覧ください。

45-3 サクラの落ち葉染め

◎11月9日（日）　9:30～12:00

公園のサクラの落ち葉を集め、落ち葉を煮出して綿のストールを染めます。ストールは輪ゴムなどで絞り模様をつけることができます。

46 原敬記念館

茅葺屋根の武家屋敷「原敬生家」（嘉永3年）の敷地に谷口吉郎博士の設計で昭和33年に開館。岩手県指定有形文化財の「原敬日記」や暗殺時の服等貴重な遺品、書簡を多数展示しています。

●無料（11月3日（月・祝）、4日（火））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）※11月4日は臨時開館
所 盛岡市本宮4丁目38-25

46-1 第69回企画展「描かれた原敬」

◎９月13日（土）～11月16日（日）

文化の日及び原敬命日記念事業として、11月３日～４日の２日間、館内を無料開放します。また今年度は、原敬の肖像画をはじめとする絵画資料や、ゆかりの画家について紹介する企画展を開催します。

46-2 原敬命日記念事業「命日記念茶会」

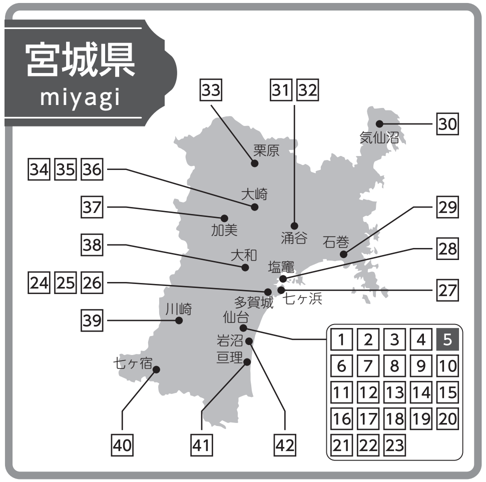
◎11月4日（火）9:30～15:30

原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、原家ゆかりの江戸千家岩手不白会の方々によるお茶席を設けます。

46-3 原敬命日記念事業「大宮さんさ踊り記念演舞」

◎11月4日（火）14:00～14:30

原敬の命日を多くの方に偲んでいただくために、園庭で原敬の地元に伝承される岩手県指定無形民俗文化財「大宮さんさ踊り」の演舞を行います。



□が施設、■がイベントです。　実施される内容によって、
㊏：無料・㊔：割引・㊕：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

1 仙台市博物館 ㊏

仙台城三の丸跡に位置し、四季ごとに内容の替わる常設展のほか、特別展・企画展を年３～４回開催しています。仙台伊達家からの寄贈資料をはじめ、仙台に関わる歴史・文化・美術工芸資料など約10万点を収蔵しています。ミュージアムショップやレストランもお楽しみいただけます。

●常設展示のみ無料（11月3日（月・祝））
●【中学生以下限定】常設展示のみ無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 仙台市青葉区川内26
問 022-225-3074

1-1 2025年　秋の常設展

◎9月25日（木）～12月21日（日）

博物館の所蔵資料を季節ごとのテーマに合わせて展示します。

1-2 徳川十五代将軍展～国宝・久能山東照宮の名宝～

◎9月12日（金）～11月9日（日）

久能山東照宮（静岡県駿河区）が所蔵する徳川歴代将軍ゆかりの名宝を紹介する特別展です。

1-3 キミだけの最強兜をデザインしよう

◎9月12日（金）～11月9日（日）　～16:00

【会場】仙台市博物館内プレイミュージアム

オリジナルの兜を考えてイラストを描きます。

2 仙台市歴史民俗資料館 ㊏

仙台地域を中心とした明治以降の庶民のくらしを対象に、調査研究・展示活動をしています。建物は旧陸軍歩兵第四連隊の兵舎で、宮城県の有形文化財に指定されています。

●無料（11月3日（月・祝））
●中学生以下無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝・休日を除く）、第4木曜日
所 仙台市宮城野区五輪1-3-7榴岡公園内
問 022-295-3956

2-1 れきみん秋祭り2025　第一部

◎10月25日（土）　10:00～16:00

東北の地に根付いた伝統工芸（遠刈田こけしや埋木細工）の実演、宮城県内外の神楽や田植踊、剣舞などの伝統芸能の披露、昔なつかしい紙芝居などが一堂に会します。

2-2 れきみん秋祭り2025　第二部

◎11月3日（月・祝）　10:00～16:00

第一部に引き続き、東北の地に根付いた伝統工芸（仙台箪笥）の実演、昔なつかしい紙芝居の上演を行います。※野外での伝統芸能上演はありません

3 仙台城見聞館 ㊏

仙台城本丸跡につくられたガイダンス施設です。仙台藩の儀式や政務を執り行った本丸大広間に関連した展示を中心に、仙台城跡の見どころについて分かりやすく展示しています。

●無料

時 9:00～17:00
所 仙台市青葉区川内1-11
問 022-214-8544

4 史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設 ㊏

奈良時代の陸奥国分寺・尼寺創建や、平安時代の貞観地震から復興するまでの歴史を、出土品や解説パネルで展示・紹介しています。鮮やかな朱色の「天平廻廊」は、創建当時の雰囲気を伝えています。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:45）
所 仙台市若林区木ノ下2-5-1
問 022-214-8893

5 第82回文化財展

◎11月5日（水）～9日（日）
10:00～18:00

【主　催】仙台市教育委員会
【会　場】仙台市青葉区春日町2-1
（せんだいメディアテーク）
【問合せ】022-214-8893

仙台市内の文化財を紹介するとともに、実際に遺跡から発見された資料を展示します。また、来場者の皆様が楽しみながら文化財について学べる、体験プログラムを企画します。

6 仙台市富沢遺跡保存館 ㊏

地底の森ミュージアムは、富沢遺跡から発掘された２万年前の旧石器時代のたき火跡や森林跡を現地で保存・公開しており、当時の環境や人々の生活を体感できるミュージアムです。

●無料（11月3日（月・祝））
●中学生以下無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝・休日を除く）、第4木曜日
所 仙台市太白区長町南4-3-1
問 022-246-9153

6-1 体験コーナー「石器を使ってみよう」

◎日・祝・休日　13:30～15:00

旧石器時代の代表的な道具「石器」を実際に使って、その切れ味を体験してみよう。

6-2 たのしい地底の森教室

◎11月3日（月・祝）

この日限定で、特別な体験メニューをご用意します。

6-3 企画展「大地の思い出　“そこ”にある森のあと」

◎9月5日（金）～11月16日（日）

「魚津埋没林博物館（富山県）」「さんべ縄文の森ミュージアム（島根県）」「地底の森ミュージアム（宮城県）」の3館が展示している埋没林の特徴と魅力を紹介します。

7 仙台市縄文の森広場 ㊏

約4000年前の大きな縄文ムラであった山田上ノ台遺跡を保存し、活用するための施設です。当時の様子を復元した展示の見学や、いろいろな縄文体験に挑戦できます。

●常設展示のみ無料（11月3日（月・祝））
●【中学生以下限定】常設展示のみ無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～16:45（最終入館16:15）
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝・休日を除く）、第4木曜日
所 仙台市太白区山田上ノ台町10-1
問 022-307-5665

7-1 山田上ノ台式縄文乃秋

◎10月19日（日）　10:00～15:00

山田上ノ台遺跡で秋を楽しむイベントです。体験コーナーやコンサートなどにご参加いただけます。

8 仙台文学館 ㊏

宮城・仙台ゆかりの文学に関する作品や、文学者の資料を収集、保管、展示し、文学に関する普及活動を行っています。建物は橋をイメージした造りに特徴があります。

●常設展示のみ無料（11月3日（月・祝））
●【中学生以下限定】常設展示のみ無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝・休日を除く）、第4木曜日
所 仙台市青葉区北根2-7-1
問 022-271-3020

8-1 特別展「樋口一葉・その文学と生涯－貧しく、切なく、いじらしく」

◎10月4日（土）～12月14日（日）

明治の作家・樋口一葉の生涯と文学世界を紹介します。「たけくらべ」の草稿や日記、愛用の着物や文机、交流のあった文学者からの書簡などを展示します。

9 仙台市公文書館 ㊏

保存期間が満了した公文書のうち歴史資料として重要なものを「歴史的公文書」として永久に保存し、利用していただくための施設です。常設・企画展示や、資料をご覧いただけます。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 土・日・祝・休日
所 仙台市青葉区貝ケ森5-6-1
問 022-303-6074

10 HOKUSHU仙台市科学館 ㊏

緑豊かな台原森林公園内に建ち、「宮城・仙台の自然」「科学の探究」「生活と科学～ワンダーサイエンスルーム～」の３つの展示エリアのほか、屋外には岩石園もあります。見て・ふれて・ためして・感じることのできる「参加・体験型」の総合科学館です。

●常設展示のみ無料（11月3日（月・祝））
●【中学生以下限定】常設展示のみ無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～16:45（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日
所 仙台市青葉区台原森林公園4-1
問 022-276-2201

11 仙台市天文台 無

展示室・プラネタリウム・望遠鏡を有する天文総合博物館。土曜日の夜は口径1.3mの「ひとみ望遠鏡」を使った天体観望会を開催します。11/3は昼間の天体観望会を開催します。

●プラネタリウム・展示室・昼間の天体観望会無料（11月3日（月・祝））
●【中学生以下限定】プラネタリウム（ナイトプラネタリウム、イベント、コンサートを除く）・展示室・天体観望会（土曜日夜のみ）無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 土曜日以外　9:00～17:00（最終入館16:30）
　 土曜日　　9:00～21:30（最終入館21:00）
　 ※展示室は17:00まで
休 水曜日・第3火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 仙台市青葉区錦ケ丘9-29-32
問 022-391-1300

11-1 昼間の天体観望会

◎11月3日（月・祝）
①11:00～11:20
②12:30～12:50
③14:00～14:20
④15:30～15:50

口径1.3mの「ひとみ望遠鏡」を使用し、昼間でも見える明るい天体を観察します。（悪天候時は望遠鏡案内を実施）

12 仙台市電保存館 無

仙台の街を走り続けてきた市電の姿を未来に伝えるための施設であり、創業当時の１号車など市電車両や関係資料の展示などを行っています。

●無料

時 10:00～16:00
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝・休日を除く）
所 仙台市太白区富沢字中河原2-1
　 地下鉄富沢車両基地内
問 022-712-8312（仙台市交通局経営企画課）

13 仙台市水道記念館 無 特

仙台市の水道の歴史やしくみ、水と環境などを楽しく学べます。周囲の水源の森には、季節により新緑や紅葉を見ながら歩ける散策路もあり、豊かな自然を満喫していただけます。

●無料
●青下第一ダムの「ダムカード」をプレゼント

時 9:30～16:00
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日・祝・休日を除く）、12月1日～3月31日
所 仙台市青葉区熊ケ根字大原道地内
問 022-393-2188

14 八木山動物公園フジサキの杜 無

動物とのふれあい・えさやり体験を開催しています。また、間近でスマトラトラ・ホッキョクグマ等に出会える「猛獣舎」は必見です！

●無料（11月3日（月・祝））
●中学生以下無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 10月　9:00～16:45（最終入館16:00）
　 11月　9:00～16:00（最終入館15:00）
休 水曜日（祝日の場合は翌日）
所 仙台市太白区八木山本町1-43
問 022-229-0631

14-1 秋の八木山フェスタ

◎11月3日（月・祝）

【主催】八木山動物公園、八木山ベニーランド、東北工業大学、八木山市民センター、東北放送

八木山地域にある参加施設で、それぞれ地域密着の催事を実施します。八木山動物公園では、「えさやり体験」や「動物とのふれあい」等を実施予定です。

15 仙台市野草園 無

東北地方の高山から海岸まで自生している代表的な野生植物1,100種を植栽展示しています。郷土の植物に親しむことができる植物園です。

●無料（11月3日（月・祝））
●中学生以下無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～16:45（最終入館16:00）
所 仙台市太白区茂ヶ崎2-1-1
問 022-222-2324

15-1 もみじ観賞会

◎11月15日（土）、16日（日）　10:00～15:00

赤や黄色に色づいたモミジの仲間を中心にした観察会を行います。音楽会やクラフトなどのイベントも予定しています。

15-2 サクラソウ植替実技講習会

◎11月22日（土）　10:00～11:30

仙台さくらそう会の講師の方からサクラソウの育て方を学びます。

15-3 植物感謝祭

◎11月30日（日）　14:00～15:00

野草園の一年の締めくくりとして、植物から受けた恩恵に感謝する催しです。焚き火カフェ、落ち葉焚き、草笛演奏などを行います。

16 仙台市秋保大滝植物園 無

自然林を含め800種の植物を見ることができます。すだれ滝や炭焼き小屋もあり、四季折々の自然観察や散策の場として最適です。紅葉の時期はひときわ鮮やかです。

●無料（11月3日（月・祝））
●中学生以下無料（10月25日（土）～11月30日（日）の土・日・祝・休日）

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
所 仙台市太白区秋保町馬場字大滝5
問 022-399-2761

16-1 秋保大滝植物園まつり

◎11月3日（月・祝）　9:00～15:00

紅葉に彩られた園内をめぐるクイズ・スタンプラリー、木の実や竹など自然素材を使っての工作教室や野点を行います。また、炭焼きの様子も見学できます。

17 仙台市太白山自然観察の森自然観察センター 無

自然観察や自然体験を通じて自然保護に対する目を養うことを目的とした施設です。四季折々の情報が展示され、レンジャー（自然解説員）が常駐しガイドなどを行っています。

●無料

時 9:30～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌日）
所 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63
問 022-244-6115

17-1 秋の森の葉っぱあそび

◎10月25日（土）　10:00～12:00

葉っぱの大きさを比べたり、落ち葉や木の実で顔を作ったりして秋の自然を楽しみます。

17-2 紅葉観察会

◎11月15日（土）　10:00～11:30

美しく色づいた紅葉を観察しながら、自然に親しみます。

17-3 ガイドウォーク

◎日曜日　10:00～11:30

自然観察員（レンジャー）の解説を聞きながら森の中を歩きます。

18 東北大学史料館 無

大学の記録を保存・公開する日本初の施設で、東北大学の歴史や魯迅などの展示を行なっています。登録有形文化財の建物も、見所の一つです。

●無料

時 10:00～17:00（最終入館16:45）
休 土・日・祝・休日
所 仙台市青葉区片平2-1-1
問 022-217-5040

18-1 企画展「学都仙台の記録　戦争と復興」

◎10月11日（土）～12月26日（金）
月～金曜日10:00～17:00（最終入館16:45）
土・日・祝・休日10:00～16:30（最終入館16:15）
企画展開催時は土・日・祝・休日も開館します。

戦後80年の今年、東北大学の戦時・戦後の歩みを、資料をたどりながら振り返ります。

19 東北大学総合学術博物館 無

東北大学の研究・教育によって蓄えられてきた学術資料標本の中から、地球生命の進化をたどる化石標本、地球をかたち作る岩石・鉱物標本を中心に約1500点を展示しています。最近の研究成果や活動を紹介するコーナーもあります。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 10:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
問 022-795-6767

20 東北学院大学博物館 無

2009年11月開館。本学の教育、研究成果に係る学術的価値を有する資料を収集整理、保管、公開、普及し、本学の活動を社会に伝えることを目的としています。合わせて博物館学芸員資格過程の実習の拠点でもあります。

●無料（10月25日（土）、11月8日（土）、11月22日（土））

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 第1・3・5土曜日、日曜・祝日・大学が定めた休日
所 仙台市青葉区土樋1丁目3-1
問 022-264-6920

21 カメイ美術館 割

蝶の標本・こけし・絵画の３つの部門からなる自然とアートの美術館。世界の蝶約14,000頭、戦前の古作こけしを中心とした伝統こけし、国内外の近・現代の具象画を中心とした絵画を収蔵・展示しています。

●一般入館料300円→240円に割引（10月25日（土）、26日（日））

時 11:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日（祝・休日を除く）
所 仙台市青葉区五橋1-1-23カメイ五橋ビル
問 022-264-6543

21-1 絵画展「カメイコレクション展」

◎～11月9日（日）

国内外の近、現代を代表する作家の具象画を中心としたコレクションの中から厳選して展示します。

安井曾太郎「京都郊外（柿）」1925-26年

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。

21-2 こけし特別展「天江富弥氏の蒐めたこけし」（仮称）

◎9月23日（火・祝）～12月7日（日）

現在のこけし研究の第一人者である高橋五郎氏に託された天江コレクションをお借りして、遺された貴重な古作こけしを展示します。

22 東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館 特

型絵染の人間国宝で日本を代表する染色家・芹沢銈介の作品と銈介が収集した世界各国の工芸品を収蔵し、テーマ毎の展覧会を開催しています。ミュージアムショップも併設しています。

●絵はがきプレゼント（11月1日（土）臨時開館日）

時 10:00～16:30（最終入館16:00）
休 土・日・祝・大学の休日
所 仙台市青葉区国見1丁目8-1
問 022-717-3318

22-1 学園創立150周年記念Ⅰ　荘厳の世界　芹沢銈介

◎9月16日（火）～1月30日（金）

学園創立150周年を記念し、当館所蔵の芹沢銈介の型絵染作品から、仏教や祈りをテーマにした企画展を行います。「釈迦十大弟子尊像」や「知恩院大殿荘厳布試作」など展示します。

23 中本誠司現代美術館 無

世界中を放浪し、わずか30年の芸術同を駆け抜けた中本誠司。生前制作された抽象画や彫刻などを展示しています。スペイン風の白亜のお城のような建物も一見の価値があります。

●常設展示のみ無料（10月26日（日）～11月24日（月・振休））

時 11:00～16:00
休 火曜日
所 仙台市青葉区東勝山2丁目2-20-15
問 022-272-7100

23-1 中本誠司展

◎10月26日（日）～11月24日（月・振休）

屋久島で育った芸術家・中本誠司。仙台を拠点に世界中の芸術家と交流しながら独自の現代アートの様式を生み出し続けました。その多岐にわたる所蔵品の一部を展示しております。

24 東北歴史博物館 無

旧石器時代から近現代までの東北地方の歴史を九つの時代に分け展示しています。楽しく学べるこども歴史館や江戸時代中期の古民家を移築復元した今野家住宅も見学できます。

●常設展示のみ無料（11月3日（月・祝））

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は、翌平日）
所 多賀城市高崎1丁目22-1
問 022-368-0106

25 多賀城市埋蔵文化財調査センター展示室 無

埋蔵文化財調査センターでは、古代都市多賀城をテーマとした常設展示のほか、企画展などを開催しています。

●無料

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝・休日を除く）、祝・休日の翌日（土・日は除く）
所 多賀城市中央二丁目27-1
問 022-368-0134

25-1 令和7年度企画展「宮城に生きる民俗−多賀城海軍工廠と地域の変化−」

◎10月4日（土）～12月21日（日）

昭和18年に開庁した海軍直属の軍事工場である多賀城海軍工廠と地域への影響について、歴史資料や民俗資料をもとに紹介します。

25-2 講演会「学校日誌に見る戦時下の多賀城村」

◎11月2日（日）14:00～15:30

【会場】多賀城市民会館展示室

宮城学院女子大学特任教授の大平聡氏を講師に招き、多賀城市内の２校の学校日誌の内容から、戦時中の多賀城村の様子を解説する講演会を実施します。

26 多賀城市埋蔵文化財調査センター体験館（多賀城史遊館） 無

まが玉作りや火おこし、らでんマグネット作りなど、市の歴史に関連した歴史体験を行うことができます。また、考古資料と民俗資料の展示も行っています。

●まが玉（小）づくり体験無料（11月1日（土）～7日（金）（休館日除く））

時 9:00～16:30（体験受付15:00まで）
休 月曜日（祝・休日は除く）、祝・休日の翌日（土日は除く）
所 多賀城市中央二丁目25-5
問 022-368-3127

27 七ヶ浜町歴史資料館 無

昭和61年開館。隣接する縄文時代の集落跡国史跡「大木囲貝塚」から出土した土器や石器、骨角器などを中心に、七ヶ浜の歴史を伝える多数の資料を収蔵・展示しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 七ヶ浜町境山2丁目1-12
問 022-365-5567

27-1 見る！知る！歴史講座　魅力再発見文化財ツアー

◎11月8日（土）

七ヶ浜町内の文化財や歴史スポットを歴史資料館学芸員の解説付きで巡るバスツアーです。イベントの詳細や申込み方法などは歴史資料館のホームページをご覧ください。

28 菅野美術館 無

ロダン、ムーアなどの西洋近代コレクションによる常設展を中心に開催しています。気鋭の建築家・阿部仁史氏による建築自体も見所の一つ。

●中学生以下無料

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月・火曜日（祝・休日の場合は翌平日。詳しくはHP）
所 塩竈市玉川3-4-15
問 022-361-1222

29 宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）

今から約400年前に支倉常長ら慶長遣欧使節一行を乗せ、太平洋を往復したガレオン船「サン・ファン・バウティスタ」号の航跡や慶長遣欧使節の歴史、帆船文化などを紹介する博物館です。

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 火曜日（祝日を除く）
所 石巻市渡波字大森30-2
問 0225-24-2210

29-1 企画展「ローマ教皇謁見式と慶長遣欧使節」

◎9月27日（土）～12月1日（月）

今年は1615年の慶長遣欧使節ローマ到着から410年となります。この機会に、旅のハイライトであるローマ教皇パウロ５世と支倉常長の謁見式を中心に使節とバチカンの関わりを紹介する企画展を開催します。

30 リアス・アーク美術館 無

当館所縁作家の美術作品展示のほか、地域の民俗資料を「食」をキーワードに紹介しています。また、東日本大震災の記録資料等を常設展示しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月・火曜日、祝日の翌日（土・日を除く）、月曜が祝・休日の場合は火・水曜日
所 気仙沼市赤岩牧沢138-5
問 0226-24-1611

30-1 新！方舟祭2025

◎9月25日（木）～11月3日（月・祝）

当館主催の市民参加型文化祭です。参加者による絵画・写真・手工芸等の各種展示のほか、踊りや楽器演奏など幅広いジャンルの発表を紹介します。

31 わくや万葉の里　天平ろまん館 無

天平ろまん館は、産金の歴史を「学ぶ」こと、砂金採りを「体験する」こと、産金の地で四季を感じながら「安らぐ」ことで、「日本初の産金地」を体感できる施設です。

●高校生以下無料（11月1日（土）～3日（月・祝））

時 10月　9:30～17:00（最終入館16:30）
　 11月　9:30～16:30（最終入館16:00）
所 涌谷町涌谷字黄金山1-3
問 0229-43-2100

31-1 金塊探し

◎11月1日（土）～3日（月・祝）16:00受付終了

砂金採り体験にて、金塊のレプリカを見つけた体験者に駄菓子プレゼント（小中学生限定）

32 涌谷町立史料館 特

城山公園は桜の名所で、涌谷伊達家の居館があった涌谷城跡です。公園内には城を模した史料館があり、涌谷伊達家関係資料を中心に、町内の歴史や文化を紹介しています。

●御城印プレゼント（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～16:00（最終入館15:30）
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 涌谷町涌谷字下町3-2
問 0229-42-3327

33 白鳥省吾記念館 無

大正・昭和の詩壇を代表する民衆詩派詩人である白鳥省吾の生涯を、資料展示及び映像により紹介する施設です。施設内情報検索システムでは白鳥省吾の作品を調べることもできます。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～16:30
休 月曜日（祝日の場合は翌日も休館、祝・休日）
所 栗原市築館薬師三丁目3-26
問 0228-23-7967

33-1 第27回白鳥省吾賞『詩』募集

◎募集期間　7月1日（火）～10月31日（金）

【主催】栗原市、栗原市教育委員会

大正・昭和にかけて日本の詩壇を代表する一人であった白鳥省吾の功績を顕彰するため、「自然」「人間愛」をテーマにした口語自由詩を広く募集します。

33-2 令和7年度白鳥省吾記念館企画展「白鳥省吾と反戦詩」

◎7月5日（土）～3月1日（日）

太平洋戦争の終戦から80年となる今年。代表作『殺戮の殿堂』などの反戦詩を残した白鳥省吾の作品をとおして「戦争」を考えます。

34 大崎市民ギャラリー緒絶の館 無

万葉集にみられる歌枕「緒絶橋」に隣接し、慶応年間建立の酒蔵を利用した展示室もある趣あるギャラリー。各種美術展の開催や市民の作品発表の場として親しまれています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 開館時間、休館日は展覧会により異なるため問合せください。
所 大崎市古川三日町一丁目1-1
問 0229-21-1466

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。

35 大崎市祥雲閣 割

敷地には美しい日本庭園や本格的な数寄屋造り茶室などがあります。立礼茶室では、気軽に茶の湯を味わっていただくため、呈茶もおこなっています。

●【各日50名限定】抹茶と和三盆を200円で提供（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 大崎市古川福沼一丁目2-2
問 0229-24-3385

36 吉野作造記念館 割

1995年1月に開館した吉野作造記念館は、大正デモクラシーの旗手で政治学者の吉野博士を、貴重な資料や映像で業績や生涯をわかりやすく紹介しています。

●入館料団体料金に割引き

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 大崎市古川福沼1-2-3
問 0229-23-7100

37 加美町ふるさと陶芸館（切込焼記念館） 無

仙台藩御用窯で知られる「切込焼」の美と歴史について紹介しています。今年は開館35周年記念として「切込焼　美の双璧」展を開催、染付と三彩の最上級品をご堪能いただいています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 10:00～16:30（最終入館16:00）
休 第2・第4月曜日（祝・休日場合は翌平日）
所 加美町宮崎字切込3
問 0229-69-5751

38 佐藤忠良ギャラリー（まほろばホール内） 無

大和町で生まれ、日本国内はもとより、世界的に活躍した彫刻家佐藤忠良（1912-2011）の人と作品を紹介しています。彫刻や町内の風景のスケッチ、版画などを展示しています。

●無料

時 9:30～16:30
休 第1第3火曜日
所 大和町吉岡南二丁目4-14
問 022-344-4401

39 国営みちのく杜の湖畔公園 無

釜房湖のほとりに位置する東北唯一の国営公園。季節の花景色が広がり、大型遊具やキャンプ場、東北６県の古民家が移築された「ふるさと村」などがあります。

●無料（10月5日（日）、19日（日））

時 10月　9:30～17:00
　 11月　9:30～16:00
休 11月の毎週火曜
所 川崎町大字小野字二本松53-9
問 0224-84-5991

39-1 みちのくふるさと秋灯り

◎10月31日（金）～11月3日（月・祝）、11月7日（金）～9日（日）
点灯時間　16:00～20:00
（最終入園19:30）

東北六県の古民家が立ち並ぶ「ふるさと村」周辺を幻想的にライトアップ。

40 七ヶ宿町水と歴史の館 無

七ヶ宿ダム湖畔に建ち、かつて参勤交代や旅人で賑わった「七ヶ宿街道」の宿場の様子やダムで沈んだ集落の記憶、縄文遺跡から出土した資料等を展示しています。

●無料

時 9:00～16:30
休 月曜日、祝・休日の翌日（土・日は除く）
所 七ヶ宿町字上野8-1
問 0224-37-2739

41 亘理町立郷土資料館 無 特

亘理の考古・歴史・民俗に関する映像や図版など多くの資料を展示しているほか、町の歴史で特に重要な亘理伊達家のコーナーを設置しています。最上階には展望ホールもあります。

●無料
●チャレンジクイズ正解者へオリジナル缶バッジプレゼント（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（11月3日を除く）、毎月最終金曜日、11月4日、23日
所 亘理町字西郷140
問 0223-34-8701

41-1 テーマ展「町制施行70周年記念写真展」（仮称）

◎10月11日（土）～11月30日（日）

亘理町の町制施行70周年を記念して、記録の大切さを知るための写真展を開催します。

41-2 オープンミュージアム

◎11月3日（月・祝）

１階エントランスホールで町指定無形民俗文化財である郷土芸能の舞を披露します。また、展示室に体験コーナーを設置します。

41-3 ものしり大学院

◎11月3日（月・祝）　14:00～16:00

『亘理町史資料編　第4集』の刊行を記念して、亘理伊達家の家臣団について理解を深めるための講演会を実施します。

42 岩沼市ふるさと展示室 無

郷土の歴史・民俗を学ぶ場として、考古資料や民具・農具の展示を通して、時代ごとに岩沼市の歴史を学ぶことができます。また発掘調査成果の展示や企画展示にもご注目ください。

●無料

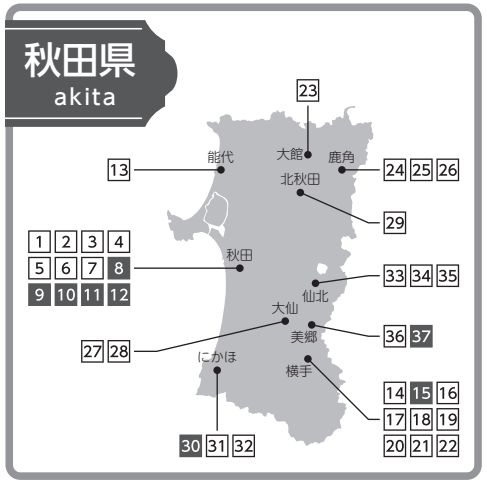
時 10:00～17:00（最終入館16:50）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、図書館の館内整理日
所 岩沼市二木二丁目8-1
問 0223-25-2302

42-1 旅人のまなざし～岩沼を行き交う人々～

◎10月25日（土）～12月28日（日）

岩沼はまちの中心部を奥州街道が通り、江戸時代を通して様々な人々の往来がありました。旅人が記した紀行文などの記録から当時の岩沼の風土や生活の様子を紹介します。

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。



□が施設、■がイベントです。　実施される内容によって、㊟：無料・㊝：割引・㊛：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

1 あきた芸術劇場ミルハス

新たな文化芸術の創造拠点として2022年に開館しました。秋田らしさがあふれる館内には、大ホール、中ホール、２つの小ホールや、練習室、研修室などを備えています。

時 9:00～23:00（3、4階（ホワイエ等）の見学は20:00まで）
休 火曜日（ホールのみ）
所 秋田市千秋明徳町2番52号
問 018-838-5822

1-1 秋田県芸能フェスティバル2025

◎10月26日（日）　10:30～16:30（予定）

【問合せ】018-835-3193（秋田県芸術文化協会）

秋田県芸術文化協会の加盟団体による舞台発表を行ないます。様々なジャンルのステージをお楽しみください。

2 秋田県総合生活文化会館　アトリオン

館内には文化施設として、「秋田杉」をふんだんに用いた音楽専用ホールの他、美術展示ホールや研修室などを有し、コンサートや美術展、各種イベントに幅広く利用されています。

時 9:00～22:00
休 不定休
所 秋田市中通2丁目3-8　秋田アトリオンビル4F
問 018-836-7803

2-1 星めぐりの歌～波多野睦美メゾ・ソプラノ・リサイタル

◎11月9日（日）　14:00～16:00

メゾ・ソプラノ歌手波多野睦美さんによる日本歌曲のコンサートを開催します。

2-2 第29回青少年音楽コンクール

◎【弦楽器部門、声楽部門】
11月15日（土）　10:00～17:00
【管・打楽器部門】
11月16日（日）　10:00～17:00

【問合せ】018-860-1530（秋田県文化振興課）

秋田県内在住又は出身の25歳（声楽部門は28歳）までの方を対象にした伝統のある音楽コンクールです。未来を担う若き演奏家達のフレッシュで素晴らしい演奏をお楽しみください。

3 秋田県立美術館

藤田嗣治が描いた幅20.5mの大壁画《秋田の行事》が展示されている美術館です。安藤忠雄氏の設計であり、エントランスや2Fラウンジの水庭など建築物としても見どころがあります。

時 10:00～18:00（最終入館17:30）
休 不定休
所 秋田市中通一丁目4-2
問 018-853-8686

3-1 巨匠たちのパレット展

◎9月13日（土）～11月9日（日）

パレットは画家にとって欠かせない道具であるとともに、絵具の量や配列に個性が表れるものです。ピカソやマチスなどの海外作家が実際に使用したパレットと作品から彼らの創作の真髄に迫ります。

4 秋田県立博物館 ㊟

人文・自然の展示を統合した本館と、分館・旧奈良家住宅からなる総合博物館。本館には常設展示室が５つ、企画展示室が１つあり、秋田の地域性を生かした展示を開催しています。

●無料

時 10月9:30～16:30
　11月9:30～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 秋田市金足鳰崎字後山52
問 018-873-4121

4-1 企画展「かく、えがく。－菅江真澄遺墨資料展－」

◎9月27日（土）～11月16日（日）

江戸時代後期、各地を旅した紀行家・菅江真澄は、数多くの記録を残しています。その一つ一つを紐解き、文章と図絵で何を記録したのかを詳しく紹介します。

5 秋田市立千秋美術館

18世紀後半の洋風画・秋田蘭画や、日本の伝統美に基づく岡田謙三の洋画を常設展示するほか、国内外の優れた美術を紹介する企画展を開催しています。

photo by Nacasa & Partners

時 10:00～18:00（最終入館17:30）
休 11月10日（月）～21日（金）
所 秋田市中通2丁目3-8（アトリオン）
問 018-836-7860

5-1 宇野亞喜良展 AQUIRAX UNO

◎9月27日（土）～11月9日（日）

日本を代表するイラストレーター、グラフィックデザイナーの宇野亞喜良（1934～）の初期から最新作までの全仕事を網羅する過去最大規模の展覧会です。

5-2 学芸員による見どころスライドレクチャー

◎10月25日（土）　14:00～14:30

「宇野亞喜良展」の内容やみどころを、担当学芸員がスライドを用いてご紹介します。

6 秋田市文化創造館 ㊟

旧秋田県立美術館を改修した文化施設で、「日本におけるモダン・ムーブメントの建築280選」に選定。イベントや創作活動の場としてのご利用いただけるほか、カフェ「豆腐百景」やショップも併設しています。

●無料

時 9:00～21:00
休 火曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 秋田市千秋明徳町3-16
問 018-893-5656

7 秋田市立佐竹史料館 ㊟

約3年にわたる建替工事を終え、令和7年10月25日（土）にリニューアルオープン。江戸時代に秋田の地を治めた佐竹氏ゆかりの資料を展示し、藩主・佐竹氏や秋田の藩政時代を紹介しています。

●高校生以下無料

時 9:00～16:30
休 なし
所 秋田市千秋公園1-4
問 ホームページを御確認ください

7-1 古地図で城めぐり

◎11月8日（土）　13:30～15:30

【会場】久保田城跡（千秋公園内）

石垣を持たない全国有数の土塁の城として約270年にわたり秋田藩主の居城として使用された久保田城跡を古地図や絵図を片手に散策します。先着25名（事前申込、詳細はホームページで御確認ください）。

8 令和７年度縄文遺跡群秋田フォーラム

◎11月30日（日）　10:00～16:30

【会　場】秋田市千秋明徳町3-16（秋田市文化創造館）
【問合せ】018-860-5193

令和3年度に世界文化遺産として登録された大湯環状列石、伊勢堂岱遺跡をテーマに、縄文文化への理解を深める講演やワークショップを開催します。

9-1 ～秋田・潟上国際音楽祭2025～ 千住桂大×レインハルト・ジーハファー&仙台フィル特別公演『英雄』

◎10月13日（月・祝）
14:00～16:00

【会　場】秋田市中通2丁目3-8（秋田アトリオン音楽ホール）
【問合せ】018-874-9215

ベートヴェンのピアノ協奏曲「皇帝」と交響曲「英雄」を一日で披露する贅沢なプログラムを是非お楽しみください。

9-2 ～秋田・潟上国際音楽祭2025～ アレーナ・ディ・ヴェローナ　オペラ名曲・ガラ・コンサート

◎11月1日（土）　14:00～16:00

【会　場】秋田市中通2丁目3-8（秋田アトリオン音楽ホール）
【問合せ】018-874-9215

イタリアの円形劇場「アレーナ・ディ・ヴェローナ」で開催される野外オペラフェスティバルで活躍するアーティストによる豪華なガラ公演をお楽しみください。

10 第69回秋田美術作家協会展

◎11月5日（水）～9日（日）
10:00～17:00（最終日は16:00）

【会　場】秋田県秋田市中通1丁目4-2（秋田県立美術館　県民ギャラリー）
【問合せ】090-3365-2676

秋田美術作家協会会員及び、公募による入選者、受賞者の絵画と彫刻作品を約95点ほど展示。

11 第82回秋田県華道連盟綜合いけばな展

◎10月28日（火）～11月5日（水）10:00～17:00

【会　場】秋田市中通1丁目4-1（秋田市にぎわい交流館AU　2階展示ホール）
【問合せ】090-7200-8015

秋田県華道連盟に加入している15流派の会員が一丸となり、作品を展示します。多くの方々に鑑賞いただき、花を通して感動をお届けします。

12 第64回秋田県工芸家協会展・第17回秋田工芸展

◎10月23日（木）～26日（日）
10:00～17:00（最終日は16:00）

【会　場】秋田市中通1丁目4-2（秋田県立美術館　県民ギャラリー）

会員の工芸作品と特別企画「視覚遊戯vol.3」の展示。同時開催の「秋田工芸展」は、一般公募した工芸作品を審査のうえ、展示します。入場無料。

13 能代市二ツ井公民館

生涯学習の中核施設として、「市民学校」や地元の小学生を対象とした「体験教室」を行っている他、サークルや地域のグループ活動の場としても多く活用いただいております。

時 9:00～22:00（最終入館21:00）
所 能代市二ツ井町字下野家後49
問 0185-73-2590

13-1 二ツ井地区文化祭　展示部門

◎10月24日（金）～26日（日）
9:00～18:00（最終日16:00）

年に１度、地域の方が日頃取り組んでいる「学習」の成果を多くの方々に披露できる場として行う事業です。

14 秋田ふるさと村 無

秋田の魅力が詰まったテーマパーク。工芸品の展示、手づくり体験、秋田の食文化を堪能できるゾーンのほか、広大な村内の各所で文化的イベント等も随時開催してます。

●無料（有料施設除く）

時 9:30～17:00
所 横手市赤坂字富ケ沢62-46
問 0182-33-8800

14-1 よこて菊まつり

◎10月31日（金）～11月10日（月）

横手は古くから観賞菊栽培が盛んで、昭和44年より当まつりが始まりました。全県の愛好者の育てた力作が一堂に会する「菊花展示大会」のほか、圧巻の「場面」もあります。

15 令和7年度秋田県子ども民俗芸能交流大会

◎11月8日（土）　13:30～15:00

【会　場】秋田県横手市赤坂字富ケ沢62-46
（秋田ふるさと村ドーム劇場）
【問合せ】018-860-5192

子どもが多数参加している民俗芸能の保存団体等が発表・交流する場を設け、若い世代の活動を広く県民に公開することで、秋田が誇る民俗芸能を後世につなぐ催しとします。

16 横手市ふれあいセンターかまくら館 無

横手の伝統行事「かまくら」をいつでも体験できる体験コーナー。その他、文化の拠点としての複合施設としてさまざまにご活用いただけます。

●常設展示のみ無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00
所 横手市中央町8-12
問 0182-33-7111

16-1 かまくら館無料開放

◎10月25日（土）～26日（日）

マイナス10度の一室に本物のかまくらを10月25、26両日無料で体験できます。その他、横手の伝統行事をパネルでのご紹介や、横手の四季やお祭りを映像でご紹介しております。

17 横手市民会館 無

・ホール　928席
・楽屋　A：8名　B：6名　C：個室
・リハーサル室A　60名
・リハーサル室B　30名

●無料（11月8日（土）、9日（日））

時 9:00～17:00
休 火曜日・祝日の翌日
所 横手市南町13-1
問 0182-32-3136

17-1 第19回横手市民ステージ祭・令和7年度横手市交流美術展

◎11月8日（土）～9日（日）　9:30～16:00

横手市で活動している団体・個人を対象とした芸術文化祭です。また、横手市交流美術展として、書道・絵画等の作品を展示します。

18 横手公園展望台 無

横手城二の丸跡に三層の天守閣様式の展望台が立ち、内部は郷土資料館となっています。横手盆地が一望でき、特に正面には鳥海山がうかがえ、素晴らしい眺めとなっています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～16:30
所 横手市城山町29-1
問 0182-32-1096

19 横手市増田まんが美術館 無

日本初の「マンガ原画」をテーマとした美術館です。国内外合わせて180名以上の漫画家の原画48万枚以上を収蔵し、展示やアーカイブ作業を行っています。

●常設展示のみ無料

時 10:00～18:00（最終入館17:30）
休 毎月第3火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 横手市増田町増田字新町285
問 0182-45-5569

20 石坂洋次郎文学記念館 無

作家石坂洋次郎が昭和初期に13年間にわたり教員生活を送った横手市は、彼の作品の舞台として大きな影響を与えました。館内では横手市で過ごした時代の資料を数多く展示しています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～16:30
休 11月12日（水）、12月～3月は月曜日・祝日の翌日
所 横手市幸町2-10
問 0182-33-5052

20-1 令和7年度石坂洋次郎文学記念館企画展 洋次郎と昭和100年－石坂文学で振り返る昭和－

◎9月19日（金）～1月18日（日）

石坂文学の年代ごとの著作や写真、映画のポスターなどをそれぞれ展示するとともに、昭和の時代を振り返られるよう、当時の出来事や流行なども紹介します。

21 後三年合戦金沢資料館 無

郷土の文人・戎谷南山の模写による「後三年合戦絵詞」、秋田県指定文化財の経筒、遺跡発掘調査時の発掘品、金澤八幡宮の宝物などが展示されています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合はその翌平日）、祝日の翌日
所 横手市金沢中野字根小屋102-4
問 0182-37-3510

22 雄物川郷土資料館 無

秋田県指定文化財の玉類をはじめ、歴史・考古・美術・民俗・自然の各分野にわたって展示を行っている資料館です。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合はその翌平日）、祝日の翌日
所 横手市雄物川町沼館字高畑366
問 0182-22-2793

23 大館郷土博物館 無

大館の自然・産業・歴史・民俗・美術工芸のあらゆる分野について紹介している博物館です。大館で育まれた風土・文化に触れることができます。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合、翌平日）
所 大館市釈迦内字獅子ケ森1
問 0186-43-7133

23-1 無料開放デー

◎11月3日（月・祝）

文化の日を記念して、11月3日（月・祝）は大館郷土博物館の入館料を無料とします。考古、自然、絵画など、様々な分野の展示品をご覧ください。

24 大湯ストーンサークル館 無

特別史跡大湯環状列石のガイダンス施設です。館内にはこれまでの発掘調査で出土した遺物を展示しているほか、勾玉づくりや土器づくりなど縄文文化を体験することができます。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～18:00（最終入館17:50）
※11月～3月　9:00～16:00（最終入館15:50）
休 月曜日（11月～3月）
所 鹿角市十和田大湯字万座45
問 0186-37-3822

25 鹿角市先人顕彰館 無

世界的な東洋史家と言われる内藤湖南と、十和田湖の開発に尽力した和井内貞行、鹿角出身の女性民俗学者瀬川清子に関連した資料と鹿角市にゆかりのある先人を紹介します。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 鹿角市十和田毛馬内字柏崎3-2
問 0186-35-5250

25-1 文化講演会

◎10月11日（土）　13:30～16:00

【会場】鹿角市十和田毛馬内字城ノ下7-5（十和田市民センター）

鹿角市出身の中国学者内藤虎次郎（湖南）について、一般社団法人中国研究所の川上哲正先生を招いて、その研究業績についてお話を伺います。

26 鹿角市歴史民俗資料館 無

大正5年に鹿角郡公会堂として建築され、平成3年に市有形文化財に指定されました。平成29年11月に歴史民俗資料館としてリニューアルオープンし、館内には地元の資料を展示しています。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 鹿角市花輪字中花輪113
問 0186-22-7288

27 花火伝統文化継承資料館　はなび・アム 無

全国から収集した花火資料を展示しているほか、花火に包まれたような特別な体験ができるシアターや模型を使った花火打ち上げ体験コーナーなどもあり、幅広い世代が楽しめます。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 大仙市大曲大町7-19
問 0187-73-7931

27-1 企画展「つなぐ　伝える　大会提供花火」

◎7月1日（火）～11月3日（月・祝）

「大曲の花火」のプログラムの中でも特に注目度の高い「大会提供花火」。それがどのようにつくられてきたかを、貴重な資料や、制作に携わる方々の思いとともに紹介します。

27-2 「大曲の花火」ポスター展

◎11月5日（水）～2月23日（月・祝）

今年で第97回を迎える「大曲の花火」の、歴代ポスターを紹介します。

27-3 昭和の「大曲の花火」映像上映

◎11月29日（土）　各会40分（最終上映16:40）

「昭和100年」にあわせ、昭和の時代に開催された「大曲の花火」の映像を、4階の「はなびシアター」で上映します。

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。

28 国指定名勝　旧池田氏庭園 無

東北三大地主で知られる池田家の庭園です。高さ約4mの国内最大級の雪見灯籠や、大正時代に建てられた重要文化財の洋館がシンボルです。

●無料（10月25日（土）、26日（日）、11月3日（月・祝））

時 9:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 大仙市高梨字大嶋1
問 0187-63-8972（平日）、0187-62-6257（土日祝）

28-1 国指定名勝　旧池田氏庭園　秋季ガイド公開・洋館公開

◎10月18日（土）～11月16日（日）

11:00と13:30の2回、池田家顕彰会による無料の庭園ガイドや洋館2階の公開・ガイド（別途200円）を行います。

29 浜辺の歌音楽館 無

作曲家・成田為三の音楽活動の歴史と業績を知ることができる博物館です。自筆楽譜などの展示、名曲「浜辺の歌」を含む代表曲をグランドピアノによる自動演奏でお楽しみいただけます。

●無料

時 10:00～17:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 北秋田市米内沢字寺ノ下17-4
問 0186-72-3014

29-1 第18回浜辺の歌音楽祭

◎10月25日（土）　10:00～12:30

【会　場】北秋田市材木町2-3（北秋田市文化会館）
【問合せ】0186-84-8106

浜辺の歌音楽館少年少女合唱団や市内の小中学生、コーラスグループが成田為三の楽曲や趣向を凝らした合唱曲を発表する祭典です。

29-2 みんなのフリーコンサート

◎11月16日（日）　14:00～16:00

音楽館のステージを無料開放し、市内外から演奏者を募り、様々なジャンルの音楽を自由に披露できるコンサートを開催します。

30-1 にかほ市民文化祭2025「展示部門」

◎11月1日（土）～3日（月・祝）
9:00～16:00（最終日は15:00）

【会　場】仁賀保、象潟各公民館・体育館、フェライトこども科学館
【問合せ】0184-38-2171

市民が芸術文化活動に多く参加できる機会として、作品の展示発表をする場として開催されます。文化祭期間中は、市内社会教育施設無料開放の予定です。

30-2 にかほ市民文化祭2025「ｅスポーツ体験会」

◎11月1日（土）
〈午前の部〉10:00～12:00
〈午後の部〉13:00～15:00

【会　場】にかほ市金浦字南金浦49-2（金浦公民館）
【問合せ】0184-43-7507（にかほ市総務課デジタル推進班）

マインクラフトなどのｅスポーツを体験してみましょう。申込不要のため、ぜひお気軽に遊びに来てください。午前、午後の部とも実施内容は同じです。

31 象潟郷土資料館 無

古の景勝地「象潟」の地模型や約2500年前の鳥海山山体崩壊の埋もれ木のほか、松尾芭蕉『おくのほそ道』関連資料を常設展示。木版画家・池田修三の作品もご覧いただけます。

●無料（11月1日（土）～3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 にかほ市象潟町字狐森31-1
問 0184-43-2005

31-1 池田修三木版画展

◎11月1日（土）～3日（月・祝）
9:00～16:00

【会場】にかほ市象潟町字三丁目塩越163（象潟公会堂）

にかほ市民文化祭に合わせ、象潟公会堂で池田修三木版画展を開催します。昭和9年築の趣きある建物の中で、ゆったり作品を鑑賞してください。

32 フェライト子ども科学館 無

秋田県にかほ市に生まれた齋藤憲三氏の生誕100年を記念して建設されました。齋藤氏の科学に対する情熱や、チャレンジ精神を未来に受け継ぐとともに、体験をとおして楽しみながら科学する心を育てます。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 にかほ市平沢字宝田4-1
問 0184-32-3150

32-1 令和7年度にかほ市発明工夫・未来の科学の夢絵画展

◎11月1日（土）～11月3日（月・祝）

日常生活でとらえた発明考案・創意工夫を加えた作品、科学的な発想をもとに描かれた子どもの夢絵画を展示します。

33 あきた芸術村わらび劇場

人と文化の出会いと交流の場。芸術、芸能、温泉、郷土料理、工芸など丸ごと満喫できます。劇団「わらび座」の本拠地、わらび劇場ではオリジナルミュージカルが常時開催されています。

時 施設により異なりますので、事前にHP等で御確認ください。
休 施設により異なりますので、事前にHP等で御確認ください。
所 仙北市田沢湖卒田字早稲田430
問 0187-44-3915

33-1 ミュージカル「秋田は何もない」

◎5月6日（火・振休）～11月24日（月・振休）
※開催日により時間が異なりますので、事前にHP等で御確認ください。

【会場】仙北市田沢湖卒田字早稲田430（わらび劇場）

内館牧子氏の10年ぶりの書き下ろしによるハートブレイクコメディ!?消えて欲しい口癖と、消してはならない秋田弁が織り成すドラマをお楽しみください。

33-2 祭ステージ「This is Akita!」

◎2025週末定例公演（開催日は事前にHP等で御確認ください。）

【会場】仙北市田沢湖卒田字早稲田430（あきた芸術村　温泉ゆぽぽ）

全席参加型・祭ステージが常設化。「なまはげ」や「西馬音内盆踊」など重要無形民俗文化財登録数が全国１位の秋田県ならではの文化に出会うことができます。

34 大村美術館 割

フランスの装飾芸術家ルネ・ラリックのガラス作品とアール・デコのアイテムを中心コレクションとした小規模なプライベート・ミュージアム。

●入館料100円割引（10月25日（土）、26日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 木曜日
所 仙北市角館町山根町39-1

34-1 スザンヌ・ラリックのアール・デコ －陶磁器の絵付けと父ルネとのガラス－

◎10月4日（土）～12月28日（日）

スザンヌ・ラリックが絵付けデザインを提供したリモージュの窯元アビランド社の食器と父ルネ・ラリックとともにデザイしたガラス作品を中心に約100点の所蔵作品を紹介・展示いたします。

35 仙北市立角館町平福記念美術館 割

角館町出身の日本画家平福穂庵・百穂父子を顕彰する美術館です。建物は秋田市出身の建築家・大江宏氏が設計しました。平福作品展示の他、現役作家の発表の場ともなっています。

●入館料100円割引（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日
所 仙北市角館町表町上丁4-4
問 0187-54-3888

35-1 思い馳せる100周年－旧制角館中学校創立100周年記念展－

◎10月1日（水）～11月12日（水）

旧制角館中学校（現在の県立角館高等学校）創立100周年を記念しての展覧会です。角館高校卒業の作家による日本画作品を中心に約50点を展示します。

36 美郷町公民館 無

400人収容の移動観覧席があるホールを中心とした施設です。講演会やコンサートなどの公民館事業を開催するほか、サークルや団体の活動の場としても活用されています。

●無料（10月18日（土）、11月8日（土）、30日（日））

時 9:00～22:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 美郷町飯詰字北中島37-1
問 0187-84-4915

36-1 美郷フェスタ2025　文化展

◎10月25日（土）9:00～16:00、
26日（日）9:00～15:00

【会　場】美郷町飯詰字糠渕18-1（美郷町総合体育館リリオス）

美郷町で活動する芸術文化団体・学習サークル等の作品を展示します。

36-2 美郷カレッジ「シン・蔦屋 重三郎」

◎11月8日（土）　14:00～15:30

各界の第一線で活躍されている方々を講師に招き、講座を開催します。講師：中央大学文学部教授　鈴木俊幸氏。入場無料。美郷町公民館までお申し込みください。

36-3 美郷カレッジ「藻の文化が広げる可能性～地域の宝を育てる」

◎11月30日（日）　9:30～11:00

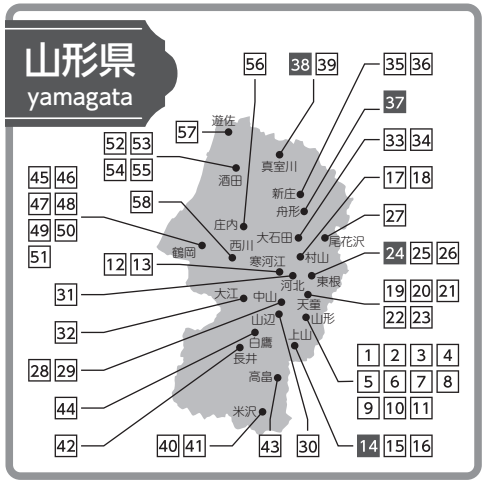
各界の第一線で活躍されている方々を講師に招き、講座を開催します。講師：読売新聞東京本社編集委員　古沢由紀子氏。入場無料。美郷町公民館までお申し込みください。

37 美郷町芸術文化協会　芸能発表会

◎10月18日（土）　10:00～16:00

【会　場】美郷町飯詰字北中島37-1（美郷町公民館）
【問合せ】0187-84-4915

美郷町芸術文化協会加盟団体による芸能発表会です。歌あり、踊りありの楽しいステージです。



□が施設、■がイベントです。　実施される内容によって、㊟：無料・㊝：割引・㊛：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

1 山形県郷土館「文翔館」 ㊟

「文翔館」（山形県旧県庁舎及び旧県会議事堂）は国の重要文化財に指定されている歴史ある建物であり、様々な文化活動の場として広く解放され、県民の皆様に親しまれています。

●無料

時 9:00～16:30
休 第1・3月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 山形市旅篭町3-4-51
問 023-635-5500

1-1 令和7年度企画展

◎11月1日（土）～30日（日）

昭和100年を迎える今年、昭和の暮らしにまつわる収蔵品を展示、紹介します。

2 山形県立博物館 ㊟

山形県立博物館は、山形県に関する展示をする総合博物館です。国宝土偶「縄文の女神」や天然記念物「ヤマガタダイカイギュウ」化石など貴重な資料が展示されています。

●無料（10月25日（土）、26日（日）、11月3日（月・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 山形市霞城町1-8（霞城公園内）
問 023-645-1111

2-1 ナイトミュージアム「ハロウィンナイト」

◎10月25日（土）　18:00～20:30

懐中電灯の灯りだけで"夜の博物館"を探検してみませんか。今年もハロウィンナイトとして秋の無料開館です。

2-2 自分だけの博物図譜を作ろう（仮）

◎11月3日（月・祝）

動物の絵に関するワークショップを行います。講師に漫画「しあわせ鳥見んぐ」の作者「わらびもちきなこ氏」をお呼びします。

2-3 国宝土偶「縄文の女神」展示解説会

◎11月3日（月・祝）　13:30～14:00

国宝土偶「縄文の女神」を考古担当学芸員が解説します。

3 山形県立博物館　教育資料館 ㊟

旧山形師範学校本館（明治34年建築）で、国の重要文化財に指定されています。山形県の教育のあゆみを知ることができるジオラマや教科書などの資料が展示されています。

●無料（10月25日（土）、26日（日）、11月3日（月・祝）～30日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 山形市緑町2-2-8
問 023-642-4397

4 山形美術館 ㊟

1964年8月開館。「公立美術館より幅広い県民の美術館」を理念に、主に郷土関係の美術、日本および東洋美術、フランス近代美術に関する企画展示など美術館活動を行なっています。ほかに県展、館利用団体展なども開催しています。

●中学生以下無料（11月1日（土）、8日（土）、15日（土））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌日）
所 山形市大手町1－63
問 023-622-3090

4-1 小野皓一・サイトユフジ展

◎10月31日（金）～11月16日（日）

山形ゆかりの現代作家による二人展を開催します。日本社会が激変する1970年前後に学生時代を過ごし、東西冷戦構造のヨーロッパで自らの絵画の思索を深め、現在山形を拠点に活動する小野皓一とサイトユフジ、それぞれの活動の軌跡と、現在の多彩な表現を紹介します。

5 山形県産業科学館 ㊟

山形県の産業の歴史や、県内企業が有する優れた技術と製品などを展示しております。大人から子供まで楽しめる、環境や科学の体験コーナーも人気です。

●無料

時 10:00～18:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌日）
所 山形市城南町1-1-1　霞城セントラル内
問 023-647-0771

5-1 ワークショップ

◎10月：25日（土）、31日（金）
11月：1日（土）、7日（金）、8日（土）、21日（金）、22日（土）、28日（金）、29日（土）
10:30～14:30

主に毎週金・土曜日にワークショップを開催中です。身近な材料をつかって簡単な工作や実験を体験しましょう。どなたでも参加可能です。

6 ぎゃらりーら・ら・ら ㊟

社会福祉法人愛泉会では、障がいのある方の作品を展示する場「ぎゃらりーら・ら・ら」を開設し、芸術活動の発信と人材交流の場として、福祉と芸術文化のかけ橋になるよう活動を行っています。企画展やワークショップなどを年間通して開催しています。

●無料

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 日曜日
所 山形市諏訪町1-2-7
問 023-674-8628

6-1 きざしとまなざし4県交流展（宮城、福島、新潟、山形）

◎10月30日（木）～12月6日（土）

宮城、福島、新潟、山形より、障がいのある作家の招待作品の展示。表現する人のきざしとそれに寄りそうまなざしを感じる作品展。

7 山形市郷土館 ㊟

山形市郷土館は山形市の霞城公園内にあり、明治11年に病院として建てられた「済生館」を移築・復元した建物。現在は医学資料や郷土資料を展示している。

●無料

時 9:00～16:30
所 山形市霞城町1-1（霞城公園内）
問 023-644-0253

7-1 郷土館ナイトミュージアム

◎10月25日（土）16:30～20:30
（最終入館20:00）

閉館時間を延長し、重要文化財「旧済生館本館」三層楼の3階・4階部分の灯りをつけて、闇夜に浮かび上がるステンドグラスなどの幻想的な雰囲気をお楽しみいただきます。

7-2 山形市郷土館秋季企画展

◎10月4日（土）～11月16日（日）

毎年テーマを変えて行う企画展示。今年は山形市内の天然記念物・動植物等を紹介し、文化の基盤となる郷土の自然と風土への理解と認識を促します。

8 山形大学附属博物館 ㊟

古文書、貴重な生物・岩石標本、最上川舟運関係資料、紅花関係資料、山形ゆかりの絵画や彫刻などを常時展示中です。

●無料

時 9:30～17:00
休 土・日・祝・休日
所 山形市小白川町1-4-12
問 023-628-4930

8-1 THE BIG NAME ～歴史の中の巨星たち～

◎10月27日（月）～12月11日（木）

誰もが知る歴史上の巨星たち。中条家文書（重文）の中より、そのものたちの文書に光を当てます。巨星たちは歴史の中で光輝き消えいく。源頼朝、後醍醐天皇、足利尊氏、上杉謙信など一挙公開！

8-2 ギャラリートーク

◎10月30日（木）　18:00～18:30

大喜直彦館長（地域教育文化学部教授）による展示解説です。当日は19時まで延長開館します。対面、オンラインの両方で開催予定です。

8-3 展示解説会＆歴史の集い

◎11月15日（土）　13:30～15:00

大喜直彦館長による展示解説会の後、古文書や日本史についてざっくばらんに語り合う集いを開催します。申込方法はHPでお知らせします。

9 最上義光歴史館 ㊟

山形繁栄の礎を築いた戦国武将最上義光と山形の歴史・文化を紹介する施設です。義光愛用の兜や鉄製指揮棒等の遺品と山形ゆかりの刀剣や絵画等の文化財も展示しています。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は、翌平日）
所 山形市大手町1-53
問 023-625-7101

9-1 常設展／コーナー展示2「収蔵名品展」

◎10月16日（木）～1月12日（月・祝）

収蔵資料から最上家関係資料や山形ゆかりの文化財の名品を展示紹介します。

10 山寺芭蕉記念館 ㊟

俳人松尾芭蕉が「おくのほそ道」の途上で山寺を訪れた事を記念して開館。山寺立石寺を一望できる高台に建ち、芭蕉直筆の書簡や俳文学資料、蕉門（門人たち）の作品などを公開しています。

●高校生以下無料
●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:30
休 11月18日（火）～20日（木）、26日（水）
所 山形市大字山寺字南院4223
問 023-695-2221

10-1 特別展「⑪長谷川コレクション展」

◎10月3日（金）～11月17日（月）

豪商⑪長谷川家の蒐集した、多岐に渡る美術資料である⑪長谷川コレクションを公開します。日本の美術・工芸の精華をご覧ください。

10-2 企画展「芭蕉と江戸時代の俳人たち」

◎11月21日（金）～2月16日（月）

松尾芭蕉とその門人たちの作品を公開し、江戸時代の俳人たちの活動や互いの関係性を紹介します。

11 山形市野草園 無

自然豊かな西蔵王高原に平成5年に開園しました。約26ヘクタールの広大な敷地には、四季折々の野草や樹木合わせて1,200種以上が生育しています。

●高校生以下無料

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 山形市大字神尾832-3
問 023-634-4120

11-1 第32回　野草園の魅力を探る写真コンテスト入賞作品展

◎10月19日（日）～11月24日（月・振休）

令和6年4月以降に園内で撮影された写真を募集・審査し、一般の部入賞作品及び小中学生の部入賞作品を自然学習センターに展示します。

12 寒河江市美術館 無

平成20年に「フローラ・SAGAE」３階に会館し、郷間正観画伯の寄贈絵画等を展示した常設展と、若手作家や地元出身作家の展示等さまざまな趣向を凝らした市民ギャラリーを設けています。

●無料

時 10:00～19:00
休 11月12日（水）、26日（水）
所 寒河江市本町2-8-3　フローラ・SAGAE3階
問 0237-87-5111

12-1 古田和子　個展

◎11月9日（日）～11月24日（月・振休）

山形県を拠点に精力的に活動を展開している日本画家・古田和子個展を開催します。動物と植物の営みをモチーフに描かれた、穏やかで美しい作品の数々を展示します。

13 古澤酒造資料館 無

古澤酒造資料館では、古澤酒造（天保7年（1836年）創業）が使用していた酒造道具を酒造工程に従って見学出来ます。資料館限定商品や季節限定商品のお買い物も楽しめます。

●無料

時 10:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 寒河江市丸内3-5-7
問 0237-86-5322

13-1 福田古道人遺墨展

◎10月14日（火）～1月31日（土）

福田古道人は、和歌・短歌・俳句・水墨画と多方面に秀でていました。そして昭和10年頃古澤家に逗留し作品を遺しました。その作品を展示します。

14 第69回上山市総合文化祭

◎10月24日（金）～26日（日）

【会　場】上山市けやきの森2-1
（三友エンジニア体育文化センター）
【問合せ】023-673-2288

上山市内の文化芸術団体が文化芸術作品を展示するほか、芸能部門のステージ発表を披露します。

15 公益財団法人　斎藤茂吉記念館 割

斎藤茂吉の生地近くのみゆき公園に1968年9月開館しました。歌人で精神科医の斎藤茂吉が残した業績や、生活を伝える書画などの資料を中心に収蔵・展示しています。

●入館料100円引き（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:45）
休 水曜日（祝日の場合は翌日）
所 上山市北町字弁天1421
問 023-672-7227

15-1 特別展「斎藤茂吉とふるさと －みちのく界隈－」

◎9月13日（土）～3月31日（火）

ふるさとを愛してやまない斎藤茂吉と山形・上山の自然、人々、歴史、文化などのかかわりを示す資料を中心に展示紹介しています。

16 上山市立上山城

最上氏最南端の城で伊達・上杉氏との攻防の舞台となりました。江戸時代の城郭は元禄5年、幕命により破却されます。昭和57年再建され、上山の歴史文化を紹介する資料館となっています。

時 9:00～17:15（最終入館16:45）
休 木曜日（祝日の場合は直前の平日）
所 上山市元城内3-7
問 023-673-3660

16-1 企画展「開催90周年記念　上山競馬関係資料展」

◎11月1日（土）～12月7日（日）

かつて上山に存在した上山競馬場関係の資料を紹介します。

17 最上川美術館・真下慶治記念館 割 特

最上川を眼下に望む高台に建つ小さな美術館です。生涯に渡り最上川を描いた洋画家・真下慶治（ましもけいじ）の作品を展示、また様々な企画展を行っています。

●入館料300円→250円に割引（10月25日（土）、26日（日））
●【先着50名様限定】絵葉書プレゼント
（11月2日（日）、3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 村山市大淀1084-1
問 0237-52-3195

17-1 真下慶治　画家の眼差し　最上川Ⅲ「雪の江村」

◎10月17日（金）～1月13日（火）

真下慶治（1914-1993）は画家人生の殆どを最上川を描くことに捧げました。第３期では新たに収蔵品に加わった「雪の江村」を中心に画家の眼差しに迫ってまいります。

17-2 最上川未来アート展Ⅰ「東北芸術工科大学　大学院生作品展」

◎10月17日（金）～11月18日（火）

山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。

17-3 最上川未来アート展Ⅱ「～記憶の縁側～　小山晶子　熊谷美咲　仙内智美　三人展」

◎11月21日（金）～12月23日（火）

山形県にゆかりのある若手作家を応援する企画展。
山形大学で美術を学び、現在もグループ展を行う３名をご紹介します。ギャラリートークも開催します。

18 最上徳内記念館 割 特

村山市生まれの最上徳内は蝦夷を舞台に活躍した江戸時代の北方領土探検家です。当館では徳内の生涯や偉業のほか、交流を持ったアイヌ民族の文化などを展示しています。

●一般入館料団体料金に割引（10月25日（土）、26日（日））
●【先着30名限定】クリアファイルプレゼント
（10月25日（土））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日（祝日の場合は翌日）
所 村山市中央1-2-12
問 0237-55-3003

18-1 最上徳内生誕270周年・アイヌ民族との交流240周年記念企画展【踏童子作品とアイヌ民族衣装人形展】

◎10月10日（金）～11月11日（火）

創作人形作家の作品展示を通して最上徳内とアイヌ民族との関わりを紹介します。

19 天童市美術館

天童市美術館は、日本画のコレクションが充実しています。また、岐阜県出身の洋画家、熊谷守一の作品を所蔵しています。年に5回程度の企画展とその合間を縫って体験美術館と収蔵品展を開催。

時 9:30～18:00（最終入館17:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 天童市老野森1-2-2
問 023-654-6300

19-1 吉野石膏コレクション　近代日本絵画名作展

◎10月24日（金）～11月16日（日）

秋から冬にかけての季節にあわせた作品を中心に90点を展示します。

19-2 天童アートロード　てんてん展

◎11月23日（日・祝）～11月30日（日）

天童アートロードメンバーと、市内で活躍する方の作品を展示します。会期中にワークショップを開催。

20 広重美術館 無

江戸時代の浮世絵師・歌川広重の作品を展示する浮世絵専門美術館。天童と広重の関わりを紹介するとともに、毎月さまざまなテーマで企画展を開催しています。

●大学生以下無料（10月25日（土）～11月30日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 火曜日、10月29日（水）、30日（木）、
11月26日（水）、27日（木）
所 天童市鎌田本町1-2-1
問 023-654-6555

20-1 浮世絵をよむ　物語・狂歌・歴史

◎10月3日（金）～11月24日（月・振休）

作品を読み解くことで、より深くその世界を知ることができます。浮世絵に描かれた物語や、土地に伝わる伝説、百人一首や狂歌といった詩歌とともに、浮世絵の世界を読んでみましょう。

20-2 バーチャル美術館　体験会

◎10月25日（土）　10:30～16:00

VRゴーグルをつけて浮世絵を鑑賞したり、360°空間で作品の中への没入体験してみませんか？

21 天童織田の里歴史館（天童市立旧東村山郡役所資料館）

旧東村山郡役所を昭和60年に再建し、資料館として公開している施設。山形県有形文化財の指定を受けている。

時 10月：9:30～18:00（最終入館17:30）
11月：9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌日）
所 天童市五日町2-4-8
問 023-653-0631

21-1 天童のレトロな道具－生活を支えてきた道具たち－

◎10月4日（土）～12月14日（日）

江戸後期から昭和時代まで、生活や仕事を支えてきた道具は、生活習慣の変化や、技術の進歩とともに私たちの前から姿を消してきています。当時の道具等を展示し、くらしを振り返ります。

21-2 佐藤千夜子の世界

◎10月18日（土）～12月7日（日）

日本で最初のレコード歌手である天童市出身の佐藤千夜子にかかわる市所蔵の資料を展示します。

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。

22 天童市西沼田遺跡公園 無

古墳時代の農村集落を復元した遺跡公園。園内には当時の建物や河川、水田を復元。ぬまりん館では、出土品約100点を展示するほか、勾玉作りなどが予約なしで体験できます。

●無料（10月25日（土）～11月3日（月・祝））

時 10月：9:30～18:00（最終入館17:30）
　11月：9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 天童市矢野目3295
問 023-654-7360

22-1 加茂水族館クラゲ展示

◎10月30日（木）～11月3日（月・祝）

鶴岡市立加茂水族館のミズクラゲを展示します。ふわふわ、ゆったりとただようクラゲの姿をじっくりとお楽しみください。

22-2 干支作り

◎10月25日（土）～12月19日（金）
受付時間：9:30～11:00、13:00～15:00

来年の干支「午」にちなんで、秋田の伝統玩具「イタヤ馬」を作ります。

23 出羽桜美術館 特

出羽桜酒造三代目社長・仲野清次郎が収集した高麗・李朝期の陶磁器及び工芸を主とし、折々には、桜の美術、近代文士の書、日本六古窯等を企画展示いたしております。

●ポストカードプレゼント（10月25日（土）、26日（日））

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 天童市一日町1-4-1
問 023-654-5050

24-1 第61回　東根市総合文化祭

◎11月1日（土）～9日（日）　9:00～18:00

【会　場】東根市中央1-5-1（さくらんぼタントクルセンター）、東根市中央南1-7-3（まなびあテラス）、東根市本丸東3-1（東の杜）
【問合せ】0237-42-1111

展示発表・舞台発表など、東根市芸術文化協会加盟の団体が、日ごろの芸術文化活動の成果を発表します。各団体の発表時間が異なりますので、事前にご確認ください。

24-2 第49回　東根市総合書道展

◎11月21日（金）～24日（月・振休）
9:00～18:00（最終日15:00）

【会　場】東根市中央南1-7-3（まなびあテラス）
【問合せ】0237-42-1111

市民から応募された作品の展示を行うとともに、優れた実績をもつ市内在住書家の作品を展示します。

25 東の杜 無

地域に代々続く旧家の酒造を活用した和の佇まいを感じさせ、伝統文化・芸術文化を継承する場や歴史資料から地域を学び郷土愛を育む場として、様々な活動で活用できる施設です。

●無料

時 9:00～17:00
休 火曜日（祝日の場合翌平日）
所 東根市本丸東3-1
問 0237-48-7211

26 まなびあテラス 無

市民や地域の情報拠点としての図書館・芸術文化の活動拠点としての美術館（市民ギャラリー）・活力ある団体活動の情報拠点としての市民活動支援センターからなる複合施設です。

●無料

時 9:00～21:30
休 第2・4月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 東根市中央南1-7-3
問 0237-53-0223

26-1 東根市収蔵品展「大樹のもとにひらくⅡ」

◎10月18日（土）～1月12日（月・祝）
9:00～18:00

「大ケヤキ全国書道絵画展」が昨年で第35回を迎えたことを記念し、同展受賞作品をふりかえるテーマ展。前年に続いての開催となる今回は、第19回～第35回を特集します。

27 芭蕉、清風歴史資料館 無

松尾芭蕉と、尾花沢で芭蕉をもてなした鈴木清風に関する資料や、尾花沢に伝わる様々な歴史資料を収集・保存・展示しています。常設展のほかに年数回の特別展を開催しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 10月：9:00～16:30
　11月：9:30～16:30
休 水曜日（祝日の場合翌日）
所 尾花沢市中町5-36
問 0237-22-0104

28 重要文化財　旧柏倉家住宅 無

村山地方を代表する豪農「柏倉九左衛門家」の旧宅です。上質な座敷を備えた茅葺屋根の主屋、漆塗りや金箔で荘厳な仏間等の蔵座敷が明治期における上層農家の建築として国の重要文化財に指定されています。

●中山町民無料（11月3日（月・祝））
●中学生以下無料

時 10:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日～金曜日（祝・休日を除く）
所 中山町大字岡8
問 023-687-1778

29 中山町立歴史民俗資料館 無

中山町内で出土した化石、縄文時代の土器、中世の経筒、最上川流域の舟運文化や農耕文化資料、国指定重要有形民俗文化財の岩谷十八谷観音庶民信仰資料等を展示しています。

●無料（11月3日（月・祝））
●中学生以下無料（土曜日）

時 10:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 中山町大字長崎6005
問 023-662-2175

30 山辺町ふるさと資料館 無

江戸時代以来、紅花・青苧等を扱い荷物請払問屋として栄えた、佐藤清五郎家の座敷蔵と庭を整備した施設で、町の歴史や文化等の資料の収蔵・展示をしています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 10:00～16:00（最終入館15:40）
休 月曜日、祝日（11/3は除く）
所 東村山郡山辺町大字山辺208-1
問 023-664-5033

30-1 特別展「紅花染め衣装の公開」

◎11月3日（月・祝）
10:00～16:00

山辺町大蕨の稲村七郎左衛門家に伝わる江戸時代の紅花染め衣装３点（日本遺産「山寺が支えた紅花文化」構成文化財）の年に一日だけの公開日です。

30-2 企画展「杉下地区と世尊寺展」

◎10月4日（土）～11月30日（日）
10:00～16:00

山辺町杉下地区関係資料と、世尊寺が保管してきた仏像・古文書・絵馬・掛け軸等を展示いたします。

31 河北町交流館遊蔵（ゆっくら）

郷土資料館は、大工や職人が使用した匠の道具を展示しているほか、昔の農作業の道具や庶民の暮らしの資料を展示しています。

時 9:00～17:00
休 水曜日
所 河北町谷地甲2325-2
問 0237-73-4522

32 大江町立歴史民俗資料館 無

資料館の建物は、京や大阪と青苧などの取引を行った斎藤家の母屋と土蔵を移築したもので、町の文化財に指定されています。館内には民具や青苧に関わる品などが展示されています。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 第2・4火曜日
所 西村山郡大江町大字本郷丁373-1
問 0237-62-3666

32-1 大江町文化祭協賛事業　通常展示入館無料

◎10月24日（金）～26日（日）

大江町文化祭の協賛事業として通常展示の入館を無料とする。

33 大石田町立歴史民俗資料館 無

齋藤茂吉や金山平三、小松均など、町ゆかりの文人墨客の作品の他、町内に遺る貴重な文化財などを展示しています。齋藤茂吉が疎開時暮らしていた「聴禽書屋」も併設しています。

●無料（11月1日（土）、2日（日））

時 10:00～16:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 大石田町大字大石田乙37-6
問 0237-35-3440

33-1 大石田町と画家たちと

◎9月20日（土）～11月30日（日）

大石田町を描いた真下慶治や近岡善次郎、加藤淘綾らの作品のほか、山形県出身の前田春治や柏倉清助、大石田町の二藤部貫造など郷土作家にもスポットを当て、ご紹介します。

34 大石田町町民交流センター虹のプラザ

舞台設備を備えたホールをはじめ、会議室、調理室、リハーサル室等を備えた施設です。施設内には図書館、子育て支援センター、社会福祉協議会もあります。

時 8:30～22:00
休 大石田町緑町28
問 0237-35-2094

34-1 第80回県美展・第67回こども県展・第51回大石田巡回展

◎10月22日（水）～27日（月）
10:00～17:00

北村山地区の出品者を中心とした日本画、洋画、彫刻、工芸の作品展示を行います。

34-2 第60回大石田町芸術祭

◎11月3日（月・祝）
10:00～17:00

町内の団体によるステージでの公演（民謡、日舞、合唱等）や、作品展示（絵画、書道、俳句、短歌）を行います。詳細な情報については町ホームページなどをご覧ください。

35 新庄ふるさと歴史センター 無

城下町新庄の歴史・文化・民俗を物語る資料や作品を展示しています。また、ユネスコ無形文化遺産「新庄まつり」を実物の山車2台と映像で紹介しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 火曜日
所 新庄市堀端町4-74
問 0233-22-2188

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。

36 雪の里情報館 無

雪国の情報を総合的に収集し、各種セミナー・展示などを中心に“雪のふるさとづくり”情報を発信しています。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日
所 新庄市石川町4-15
問 0233-22-7891

37 触れる国宝「縄文の女神」展示

◎10月29日（水）～11月26日（水）
※火曜日を除く　10:00～16:00
【会　場】舟形町舟形字小田山2679-22（舟形町歴史民俗資料館）
【問合せ】0233-32-3495

触れる国宝「縄文の女神」高精細レプリカを展示し、デザインや重量を実感することができます。その他、当町から出土した土器土偶も展示し、縄文文化に親しむことができます。

38 第23回ふるさと子ども伝承祭

◎11月30日（日）　8:50～12:30
【会　場】真室川町大字新町233-1（真室川町中央公民館大ホール）
【問合せ】0233-62-2305

真室川町には番楽、囃子、わらべうた、昔話など、多くの伝承芸能が伝わっています。地域の伝承芸能を学ぶ子どもたちが一堂に会し、日頃の練習の成果を発表します。

39 真室川町立歴史民俗資料館 無

山林に関わる仕事と暮らしをモチーフに、昔の各種道具や仕事の様子を展示しています。また、真室川町出身の版画家である中川木鈴の版画作品や道具を展示しています。

●無料（10月3日（金）～11月30日（日））

時 10月：9:00～16:30（最終入館16:00）
　 11月：10:00～16:00（最終入館15:30）
休 月曜日、祝・休日の翌日、月末
所 真室川町大字新町233-1
問 0233-62-3511

39-1 企画展「郷土の版画家・中川木鈴～絵画と復刻版画の世界～（仮）」

◎10月3日（金）～11月30日（日）

東海道五十三次などの版画作品の復刻に携わった真室川町出身の伝統版画家・故中川木鈴を紹介する。氏が遺した作品を展示し、その技術の高さや版画に込めた情熱を感じてもらう。

40 米沢市上杉博物館 無

国宝「上杉家文書」「洛中洛外図屏風」をはじめ米沢と上杉家ゆかりの文化財を数多く所蔵し、歴史を体感できる常設展示室、多彩な展覧会を開催する企画展示室などがあります。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 第4水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 米沢市丸の内1-2-1
問 0238-26-8001

40-1 特別展「上杉謙信の祈りと信仰」

◎前期：9月13日（土）～10月13日（月・祝）
後期：10月18日（土）～11月16日（日）
休館日：9月24日（水）、10月22日（水）

戦国武将の武具や刀剣には軍神への信仰が意匠として施されており、上杉謙信ゆかりの文化財にも飯縄権現や毘沙門天への信仰がうかがえます。本展では上杉家の信仰の側面について紹介します。

41 公益財団法人宮坂考古館

山形県内及び置賜地方・旧米沢藩領内を中心とする郷土の有形文化財を常設展示のほか、企画展など広く一般に展示公開する事業を実施している。

時 10:00～16:00
休 月曜日、火曜日、祝祭日の翌日
所 米沢市東1-2-24
問 0238-23-8530

42 文教の杜ながい（旧丸大扇屋・長沼孝三彫塑館・小桜館） 無

最上川舟運と共に隆盛した旧呉服商で県指定文化財「丸大扇屋」、彫刻家・長沼孝三の作品を収蔵する「長沼孝三彫塑館」、市指定文化財「小桜館」で構成される文化施設です。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 長井市十日町1-11-7
問 0238-88-4151

42-1 長沼孝三が見た〈人の怪〉

◎9月17日（水）～12月28日（日）

彫刻家・長沼孝三が晩年に制作した、社会や人間への批判的なまなざしが表現された『怪』シリーズを中心に、レリーフや作家資料などを展示します。

42-2 現代作家の見た長井・草彅裕

◎9月26日（金）～11月30日（日）

郷土を新たな視点から見つめなおし、市民が地域の魅力や特色を再認識する契機として、現代美術作家を長井に招聘し、滞在取材・調査・制作・展示・市民交流を行う事業です。

42-3 丸大扇屋Reboot

◎10月25日（土）、26日（日）

旧丸大扇屋の店舗部分を活用して、近隣の商店の商品や美術品などを陳列し、かつての舟運時代の賑わいの再興を試みるマーケット型プロジェクトです。

43 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 無

山形県の置賜地方を中心とした、原始・古代・中世の考古資料の展示を行っている資料館です。また、各種体験学習では、勾玉・弓矢・石器等を作ることができます。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日、祝・休日（文化の日を除く）、11月4日（火）
所 東置賜郡高畠町大字安久津2117
問 0238-52-2585

43-1 勾玉・弓矢・石器をつくろう

◎11月3日（月・祝）　9:30～15:30

勾玉は滑石というやわらかい石、石器は頁岩という石を使って作ります。弓矢は竹を加工して作り、実際に飛ばしてもらいます。

44 白鷹町歴史民俗資料館　あゆみしる

近世から昭和までの白鷹における主要な仕事（稲作、養蚕、機織りなど）について紹介しています。民具に触れ、動かしながら当地の歴史について学べる館です。

時 9:00～17:00
休 月～木曜日
所 白鷹町大字十王2558-1
問 0238-88-7160

44-1 もうひとつの暮らしの回路（ルート）

◎8月8日（金）～11月2日（日）

茅葺き屋根や民具など、伝統的な技術を今の暮らしに取り入れようと試みる建築家濱定史氏と、「球体の家」で生活することを検証する美術家永岡大輔氏による展示。

45 松ヶ岡開墾記念館 無

明治8年に建造された蚕室を活用し、開墾の歴史やその後の「サムライゆかりのシルク」への歩みを豊富な資料とともに展示・紹介しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 鶴岡市羽黒町松ヶ岡字松ヶ岡29
問 0235-62-3985

46 大寶館 無

大正4年に大正天皇の即位を記念して創建され、11月10日の天皇即位の日に開館しました。現在は鶴岡ゆかりの人物資料展示施設として一般公開しています。

●無料

時 9:00～16:30
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 鶴岡市馬場町4-7
問 0235-24-3266

46-1 もうすぐ100回！平田杯～甲子園に続く高校球児の夢～

◎4月1日（火）～3月31日（火）

庄内の野球シーンに春を告げる「平田杯　庄内高等学校野球大会」は、来春、100回大会を迎えます。本展では、平田杯の歴史を紐解き、ちりばめられた数々のエピソードを紹介します。

47 庄内藩校致道館 無

庄内藩主酒井家９代忠徳が退廃した士風を刷新して藩政の振興を図るために文化２年に創設した学校です。東北地方に唯一残る藩校建築であり、国の史跡に指定されています。

●無料

時 9:00～16:30
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 鶴岡市馬場町11-45
問 0235-23-4672

48 致道博物館 無

旧庄内藩主酒井家に伝わった美術工芸品のほか、考古・歴史・民俗資料を多数公開しています。構内には江戸・明治期創建の重要文化財建築物３棟や名勝庭園があり、庄内の歴史と文化に触れるひとときを楽しんでいただけます。

●小中学生無料（東北文化の日イベント期間中の土・日・祝日）

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日
所 鶴岡市家中新町10-18
問 0235-22-1199

48-1 ART de Shonai 2　うるし

◎10月24日（金）～12月16日（火）

江戸時代の庄内では、職人が日用品としての漆器を作り、藩お抱えの御職人は刀の鞘などの制作に取り組みました。明治になると御職人だった阿部竹翁が竹塗を創始し、蒔絵では本間舜華、結城哲雄などの優れた漆芸家が活躍しました。山形市在住の蒐集家が所蔵する作品や館蔵の漆工品などを展観します。

49 鶴岡アートフォーラム 無

市民の作品や企画展、郷土ゆかりの展覧会などを開催。美術講座や子どもたちを対象とした制作体験も行っています。

●中学生以下無料（11月12日（水）～11月17日（月））
●常設展示のみ無料

時 9:00～21:30
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 鶴岡市馬場町13-3
問 0235-29-0260

49-1 第80回山形県総合美術展覧会・第67回山形県こども絵画展覧会

◎11月12日（水）～11月17日（月）
～17:30（金・土は18:30）

山形県内最大規模の総合美術公募展。受賞作品と庄内から出品された洋画、日本画、彫刻、工芸作品を展示します。園児や小・中学生によるこども絵画展覧会も同時開催。

49-2 常設展示コーナー「鶴岡市所蔵作品展　第３期」

◎10月4日（土）～12月28日（日）
～17:30

今井繁三郎、伊藤喜久井、齋藤求など、鶴岡市が所蔵する郷土ゆかりの作品を、季節やテーマを設けて10点程紹介します。

50 東田川文化記念館 無

旧東田川郡役所と旧東田川郡会議事堂（明治時代に創建、山形県指定有形文化財）の２棟と、旧東田川電気事業組合倉庫で構成され、令和５年国史跡に指定されました。平安時代後期建造の独木舟（日本一）が展示されています。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日
所 鶴岡市藤島字山ノ前99
問 0235-64-2537

50-1 イルミネーション展

◎10月16日（木）～11月1日（土）

毎年、藤島歴史公園「Hisu花」で開催されるイルミネーションのオープニング「Hisu花deないと」～プロジェクションマッピング等の様子を記録した展示です。

50-2 アートウィークス②「藤彩色葉会」

◎11月8日（土）～11月23日（日・祝）

藤島地域で活動している芸術文化サークルです。

51 鶴岡市立藤沢周平記念館

鶴岡市出身の時代小説家、藤沢周平の作品世界とその生涯を紹介する施設です。館内には東京にあった自宅書斎を移築・再現し、自筆原稿や創作資料、愛用品を展示しています。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 鶴岡市馬場町4-6
問 0235-29-1880

51-1 開館15周年記念企画展〈『たそがれ清兵衛』の世界〉

◎9月26日（金）～5月26日（火）

藤沢周平の「武家もの」の代表作のひとつである短篇集『たそがれ清兵衛』を取り上げ、収録作全８篇の物語と作品に描かれる庄内の歴史や風景を自筆原稿や創作資料とともに紹介します。

52 本間美術館 特

名勝庭園のある美術館。本間家に伝わる庄内藩酒井家など東北諸藩からの拝領品を中心に、古美術から現代美術の企画展と「清遠閣」の木造建築の美、名勝「鶴舞園」の四季の風情が楽しめます。

●【各日30名限定】オリジナルポストカードプレゼント（10月25日（土）、26日（日））

時 10月：9:00～17:00（最終入館16:30）
　 11月：9:00～16:30（最終入館16:00）
休 10月29（水）、30日（木）（美術展覧会場のみ）
所 酒田市御成町7-7
問 0234-24-4311

52-1 ナイトミュージアム

◎10月25日（土）：9:00～19:00（最終入館18:30）
11月1日（土）、8日（土）、15日（土）：9:00～18:30
（最終入館：18:00）

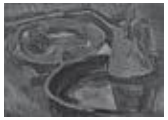
国指定名勝庭園「鶴舞園」のライトアップを実施し、日中とは違う夜の本間美術館がお楽しみいただけます。

52-2 鑑賞プログラム「江戸時代の酒田へタイムスリップ」

◎11月3日（月・祝）　11:00～11:40

江戸時代の酒田の港付近の様子を描いた最も古い絵図とされる《酒田袖之浦・小屋之浜之図》（複製）を鑑賞し、当時の北前船で繁栄した酒田について学びます。

52-3 企画展「日本の近代洋画家たち」



◎9月5日（金）～10月28日（火）

中村彝、村山槐多、林武、松本竣介、熊谷守一ら日本の近代美術を彩った洋画家たちの作品を紹介します。

52-4 企画展「本間家への贈り物」

◎10月31日（金）～12月15日（月）

江戸時代に酒田の豪商として知られた本間家が交流のあった庄内藩や米沢藩、政府の要人、寺院などから贈られた品々を紹介します。

52-5 収蔵品展「日本と中国の陶磁器」

◎9月17日（水）～12月15日（月）

日本の伊万里や九谷、中国の白磁や青磁、染付などの陶磁器を中心に紹介します。

52-6 特別展「華道家 假屋崎省吾の世界展 in 清遠閣」

◎11月13日（木）～11月24日（月・祝）

元祖華道家 假屋崎省吾のいけばなと、築212年の本間家旧別荘「清遠閣」との共演。

53 土門拳写真美術館（土門拳記念館） 特

昭和を代表する写真家・土門拳の写真美術館。約13万5千点に及ぶ作品を収蔵し順次公開しています。気迫のこもった名作写真と共に、自然と融合した美しい建物など見どころ満載です。

●オリジナルポストカードプレゼント（10月26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 10月27（月）～30日（木）
所 酒田市飯森山2-13（飯森山公園）
問 0234-31-0028

53-1 戦後80年記念特別展　東松照明と土門拳 －語りつぐ写真－

◎7月11日（金）～10月26日（日）

20世紀の日本写真界を牽引した巨人たちによる、写真史上初の2人展。時代や社会と向き合いながら常に新しい写真表現を追い求めた両者の軌跡を辿ります。

ⓒ土門拳《飛鳥寺金堂釈迦如来坐像面相詳細》1964年 土門拳写真美術館所蔵

53-2 縄文⇔現代⇔土門拳

◎10月31日（金）～1月25日（日）

幼い頃から考古学マニアだった土門拳。その写真の被写体を、縄文時代から20世紀に至る時代の流れに沿って振り返ることで、日本が歩んできた歴史の大河と、土門の美意識を再考します。

ⓒ土門拳《司葉子さんと埴輪》1964年 土門拳写真美術館所蔵

53-3 第44回土門拳賞受賞作品展 小柴一良『水俣物語MINAMATA STORY 1971-2024』

半世紀以上にわたり水俣における公害問題を撮影してきた小柴氏。水俣病患者の日々や生き様、時代と共に変遷してきた水俣の情景など重厚な記録を展覧します。

ⓒ小柴一良『水俣物語 MINAMATA STORY 1971-2024』より

54 酒田市松山文化伝承館 無

山形県有形文化財　松山城跡大手門に隣接する当館は、松山藩や旧松山町に関する常設展示室の他、「最上川の作家」真下慶治記念室と企画展示室にて会期毎に企画展を開催しております。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 酒田市字新屋敷36-2
問 0234-62-2632

54-1 ようこそ！1ページ絵本の世界へ さとうまりこと齋藤リュータロー作品展

◎10月10日（金）～12月7日（日）

山形県鶴岡市在住の絵本作家さとうまりこさんと齋藤リュータローの合作絵本群「１ページ絵本」を展示。１ページの中で繰り広げられる独特の世界観をお楽しみください。

54-2 あなたが選ぶ１ページ絵本！

◎10月10日（金）～12月7日（日）

企画展【ようこそ！ 1ページ絵本の世界へ】に合わせ、展示作品からお気に入りを来館者に選んで投票してもらう。企画展後に投票参加者の中から抽選でさとう氏の原画をプレゼント！

54-3 作家ギャラリートーク＆すがたりイベント

◎10月25日（土）　13:30～16:30

山形県鶴岡市で「すがたり」の活動をしている菅原望さんによる昔話の語りイベントと、絵本作家さとうまりこさんと齋藤リュータローさんのギャラリートークイベント。

54-4 ギャラリートークイベント

◎11月15日（土）　14:30～15:30

絵本作家さとうまりこさんと齋藤リュータローさんによるギャラリートークイベント。

54-5 ホットほっとコンサート

◎11月24日（月・振休）　14:00～15:00

当館収蔵の100年ピアノと混声合唱団による秋のコンサート。

55 酒田市美術館 無

鳥海山、最上川、市街地を一望できる小高い丘にある美術館です。常設の柱は洋画家・森田茂、酒田市出身の洋画家・斎藤長三、彫刻家・高橋剛の作品です。

●無料（10月26日（日）～11月1日（土））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 10月25日（土）、11月2日（日）～4日（火）、
　 11日（火）～14日（金）
所 酒田市飯森山3-17-95
問 0234-31-0095

55-1 第69回酒田市民美術展

◎10月26日（日）～11月1日（土）

酒田市民の公募展で、日本画、洋画、彫刻、工芸、焼き物など総合的に展示します。市民みんなの美術の祭典「アンデパンダン方式」の展覧会です。

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。

55-2 第80回県美展酒田巡回展・第67回こども県展

◎11月5日（水）～11月10日（月）

県内芸術家たちの創作発表の場として地域の芸術文化の復興にも大きな役割を果たしてきた県内最大の公募展です。

55-3 昭和100年　日本の幻風景　山本高樹ジオラマ×太田隆司ペーパーアート展

ジオラマ作家山本高樹とペーパーアート作家太田隆司による心に残る昭和の情景を巡る展覧会です。

56 庄内町内藤秀因水彩画記念館 無

元日本水彩画会理事長の内藤秀因の水彩画を収蔵・展示するほか、地域で活躍する作家の作品展を随時開催しています。昨年５月、２つの展示室を加え、リニューアルオープンしました。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）11月11日（火）～19日（水）
所 庄内町余目字三人谷地58-1
問 0234-43-3039

56-1 かめおかあきこ絵本原画展

◎9月11日（木）～11月9日（日）
～19:00（土日・祝日は17:00）

米沢市出身の絵本作家かめおかあきこ氏の絵本原画約80点をご紹介します。

56-2 山月まり個展

◎11月20日（木）～1月18日（日）

鶴岡出身のイラストレーター山月まり氏のイラストや立体作品等をご紹介します。

56-3 令和７年度第３期　収蔵品展

◎9月11日（木）～11月9日（日）
～19:00（土日・祝日は17:00）

内藤秀因による水彩画約10点を季節やテーマに沿ってご紹介します。

56-4 令和７年度第４期　収蔵品展

◎11月20日（木）～1月18日（日）

内藤秀因による水彩画約35点を季節やテーマに沿ってご紹介します。

57 旧青山本邸 無

貧しい漁師の家に生まれた青山留吉が、北海道に渡り、ニシン漁で大成功を収め、その富を注ぎ込み、明治23年（1890）に竣工した豪邸です。国の重要文化財に指定されています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:30～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 遊佐町比子字青塚155
問 0234-75-3145

58 西川町歴史文化資料館 無

出羽三山振興の要所として栄えた西川町の歴史・文化を今に伝える貴重な文化財などを保存・活用・公開するとともに、町内外に情報を発信していく拠点施設です。１階にはお食事処「かわどい亭」もあります。
（かわどい亭は金土日のみ営業※団体の申込で臨時休業になる場合があります。）

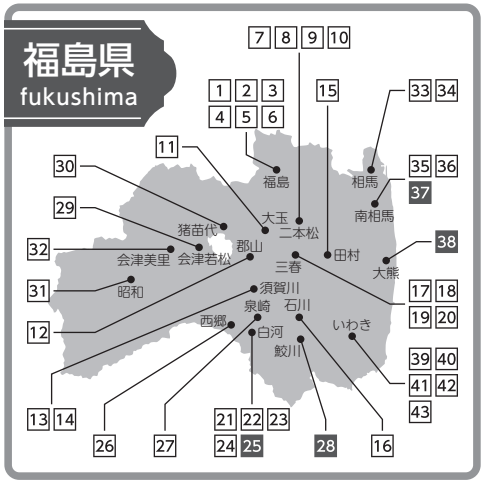
●無料

時 9:30～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 西川町大字吉川671
問 0237-84-7390

58-1 特別展「大井沢」

◎9月13日（土）～11月30日（日）

西川町の大井沢湯殿山神社（旧大日寺）を中心とした大井沢地区に関する展示を行います。町指定文化財第9号の『稲刈覚』など、普段は公開していない資料も展示いたします。



□が施設、■がイベントです。　実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

1 福島市子どもの夢を育む施設　こむこむ館 無

福島市子どもの夢を育む施設「こむこむ館」は、楽しみながら学べる教育文化施設で、子どもたちの「夢」につながる豊かな出会いを提供します。

●３階ITルーム・４階常設展示室は無料

時 9:30～19:00
休 火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 福島市早稲町1-1
問 024-524-3131

2 福島県立美術館 無

常設展示室では、本県出身の関根正二や斎藤清の他、国内外の収蔵作品を年間４回展示替えしながら紹介し、企画展示室では、様々なテーマの企画展を年６回程度開催します。

●【高校生以下限定】企画展示無料（11月1日（土）～7日（金））
※常設展示は常時無料
●【一般・大学生限定】常設展示のみ無料（11月3日（月・祝））

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日は除く）、祝・休日の翌日（土日を除く）
所 福島市森合字西養山1
問 024-531-5511

2-1 生誕140年竹下夢二のすべて

◎10月18日（土）～12月14日（日）

京都・嵐山にある福田美術館所蔵の旧河村コレクションから、生誕140年を迎えた画家、竹下夢二（1884-1934）の作品を紹介します。

2-2 トークフリーデー

◎11月3日（月・祝）

展示室内での声の大きさを気にせず、鑑賞をお楽しみいただける日です。当日は小さなお子さんやご友人と一緒に作品の感想を話しながら、お気軽に鑑賞をお楽しみください。

3 福島市民家園 無

福島市民家園は、江戸中期から明治時代にかけて、福島県県内の民家、芝居小屋、商人宿等を移築復原し、庭や畑と共に当時の環境を再現しています。

●無料

時 9:00～16:30
休 火曜日（祝日の場合はその翌平日）
所 福島市上名倉字大石前地内
問 024-593-5249

3-1 民家園ふれあいまつり

◎10月25日（土）　10:00～15:00

織体験やそば出店等、各種団体との連携により、民家園の特徴・地元の資源等を活用し、市民が憩い・集い・楽しむ場とします（予定）。

4 福島県歴史資料館 無

福島県史編さん事業で収集した歴史資料の活用を目的に、昭和45年（1970）に設立されました。公文書・古文書を中心に福島県の歴史資料を保存管理しています。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌火曜日）
所 福島市春日町5-54
問 024-534-9193

4-1 東白川郡の古文書　鮫川村編

◎8月9日（土）～11月24日（月・振休）

水郡線活性化を応援するため、福島県歴史資料館に収蔵されている水郡線沿線（東白川郡）ゆかりの古文書を紹介する連続シリーズで、本年度は鮫川村を取り上げます。

4-2 地域史研究講習会

◎11月15日（土）　13:00～15:30

【会場】三春町大町191（三春交流館「まほら」）

大橋幸泰早稲田大学教授による江戸時代のキリシタン民衆史に関する講演のほか、当館学芸員による江戸・明治時代における阿武隈川上流域の舟運に関する研究報告を行います。

5 四季の里 割

大規模な農村公園で、園内には工芸館・木もれび広場、バラ園・じゃぶちゃぶ池などがあり、こけしの絵付け体験などもでき大人から子供まで楽しめる施設です。

●土湯こけし絵付け体験料金10%割引（10月25日（土）、26日（日））

時 9:30～16:00（最終入館14:00）
所 福島市荒井字上鷺西1-1
問 024-593-0101

6 原郷のこけし群　西田記念館 無

伝統こけし研究の第一人者故西田峯吉氏蒐集のこけしや資料を中心に展示しています。３つの展示室でこけしの歴史、特徴、戦前の貴重なこけしを紹介しています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌火曜日）
所 福島市荒井字横塚3-183（アンナガーデン内）
問 024-593-0639

6-1 福島のこけし愛好会コレクション展2025

◎8月5日（火）～11月30日（日）

福島県に本部があるこけし愛好会のコレクションを紹介します。各会の歴史や活動、会員のこけしに対する思いや楽しみ方を通しこけしの魅力を感じていただければと思います。

7 二本松市智恵子記念館・智恵子の生家 無

高村光太郎の詩集「智恵子抄」で有名な高村智恵子生誕の地にある記念館です。毎年春と秋には通常非公開の生家二階の特別公開と実物紙絵の展示を行っています。

●無料（10月26日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 二本松市油井字漆原町36
問 0243-22-6151

7-1 高村智恵子レモン祭

◎10月2日（木）～11月16日（日）

10月5日の高村智恵子の命日に際し、生家のライトアップや二階公開、実物紙絵の展示などを行います。詳しい日時は二本松市ウエブサイト等でお知らせします。

8 先人館 無

二本松は多くの偉人・文化人・アーティストを輩出しています。その偉業・業績・作品を一同に集めて展示紹介しております。また、安達ヶ原の伝承にまつわる国内有名作家の手によるコレクションもあります。

●無料

時 10:00～15:00（最終入館14:30）
休 水曜日
所 二本松市安達ヶ原4-100
問 0243-22-7474

9 二本松市大山忠作美術館 特

二本松市出身で日本画壇の重鎮として活躍した大山忠作の作品を収蔵・展示する美術館です。30数点を常設展示（展示替え年２回）しております。

●缶バッジプレゼント（10月25日（土）、26日（日））
※未就学児、団体は対象外

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 二本松市本町2丁目3-1
問 0243-24-1217

9-1 常設展31期「いきものたちとみる大山芸術」

◎4月2日（水）～11月30日（日）

大山の代表的な「鯉」の作品をはじめ、小動物や伝説上の神獣まで、展示室にいきものたちが大集合。対象との深い対峙からうまれる大山芸術の世界をお楽しみください。

10 二本松歴史館 無

二本松城の歴史を中心に、二本松藩主・丹羽家や戊辰戦争で活躍した二本松少年隊について、各種資料のほか映像やグラフィックでわかりやすく紹介しています。

●企画展示のみ無料（9月27日（土）～11月24日（月・振休））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日
所 二本松市郭内3丁目303-5
問 0243-22-3220

10-1 二本松城跡本丸石垣修築復元事業竣工30年記念 特別企画展「二本松城の石垣」

◎9月27日（土）～11月24日（月・振休）

二本松城調査の契機となった本丸石垣修築復元事業が竣工してから今年で30年を迎えることを記念して、当時の石垣修復の様子とその意義について改めて紹介します。

11 あだたらふるさとホール（大玉村歴史民俗資料館） 無

大玉村の縄文時代から古墳時代の土器や埴輪をはじめ、考古、歴史、民俗資料を展示しています。江戸後期建築の旧後藤家住宅を館内に移築展示しています。季節に合わせて年中行事を再現し伝承する活動も行っています。「マチュピチュ村を創った野内与吉」も展示中です。

●無料（10月30日（木）～11月4日（火））

時 9:30～18:30（最終入館18:00）
休 火曜日
所 安達郡大玉村玉井字西庵183
問 0243-48-2569

11-1 ふるさと歴史講演会

◎11月3日（月・祝）

地域の歴史や自然などに詳しい講師を招き、郷土の歴史や民俗をテーマにした講演会を開催しています。

12 郡山市ふれあい科学館

当館は、JR郡山駅前の高層ビル「ビッグアイ」の最上部に位置する「宇宙」をテーマとした科学館です。ホワイエでは無料で企画展が行われ、天体写真など宇宙の姿を紹介します。

時 10:00～17:45（最終入館17:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 郡山市駅前二丁目11-1　ビッグアイ20F ～24F
問 024-936-0201

12-1 ホワイエ企画展

23階ホワイエでは、さまざまな天体写真を中心に美しく神秘的な宇宙の姿を紹介しています。（開催内容により異なります）

13 須賀川市立博物館 無

須賀川市の歴史や文化に関する資料の収集・調査・展示を行っています。江戸時代の洋風画家　亜欧堂田善の作品を常設展示しています。

●無料（10月12日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、祝日の翌日（土・日は除く）
所 須賀川市池上町6
問 0248-75-3239

14 須賀川特撮アーカイブセンター 無

円谷英二氏が礎を築いた特撮技術並びに関連する貴重な資料等の収集、保存、修復、調査研究を行っています。12,000点を超える資料の一部を見学することができます。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:45）
休 火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 須賀川市柱田字中地前22
問 0248-94-5200

14-1 開館５周年記念イベント

◎11月3日（月・祝）

未定です。近くなったら公式ホームページでお知らせします。

15 田村市歴史民俗資料館 無

江戸時代後期の農家住宅を移築復元した建物で、館内には人々の暮らしを支えた衣食住・生産産業・信仰等に関する生活道具を展示しており、実際に触れることができます。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日、火曜日
所 田村市船引町船引字四城内前196
問 0247-81-1215

16 石川町立歴史民俗資料館　イシニクル 無

石川町の原始・古代から近代までの歴史、民俗資料、国内外の鉱物標本の展示のほか、映像シアター、ハンズオンコーナーやVRによる体験展示があります。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 石川町字長久保96
問 0247-26-3768

16-1 企画展「"迎角"寅吉・和平の世界～造形的視点から見た二人の石工～」

◎11月1日（土）～2月1日（日）

明治～戦後期に活躍した石川町出身の石工、小松寅吉と小林和平。現代彫刻界からも評価される二人の作品に見られる彫刻技法や芸術性等に迫ります。

17 三春町歴史民俗資料館・自由民権記念館 無

戦国時代以来の城下町・三春と周辺農村の歴史と民俗、さらに自由民権運動を紹介しています。三春城を復元したVR映像も展示しています。

●無料（10月26日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 三春町字桜谷5
問 0247-62-5263

17-1 秋季企画展「郷土人形で見る曾我物語」

三春張子人形や、堤人形・相良人形・花巻人形など東北各地の土人形で曽我物語の世界を紹介します。ほか、平家物語や忠臣蔵などから着想を得た人形も展示します。

18 三春郷土人形館 無

三春駒や三春人形をはじめとして、昭和初期に蒐集された東北地方各地のこけしや土人形など懐かしい郷土玩具を、改築した2棟の古い土蔵の中で展示しています。

●無料（10月26日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 三春町字大町30番地
問 0247-62-7053

19 福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」 無

ふくしまの環境のいまを知り、放射線について学び、ふくしまの未来を描く展示施設。触れる地球や霧箱、環境創造シアターなど体験型の展示や楽しいイベントを実施しています。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）
所 三春町深作10-2
問 0247-61-5721

20 旧吉田家住宅紫雲閣 無

明治時代に生糸で財をなした三春の商人が建てた蔵座敷で、たくさんの銘木や珍木、さらに奇抜な彫刻なども取り入れて、多彩な工芸技術を駆使した独創的な建物です。

●無料（10月26日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 三春町字大町82
問 0247-62-5263

21 白河市歴史民俗資料館 無

平常展示「白河の歴史と文化」では、原始～近現代までの白河の歴史と文化について、実物資料とともにわかりやすく紹介しています。

●無料

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日
所 白河市中田7-1
問 0248-27-2310

22 小峰城歴史館 無

史跡小峰城跡のガイダンス施設です。江戸時代の小峰城をCGで復元したVRシアターやジオラマなどのほか、歴代城主に関する古文書や美術工芸品を展示しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 白河市郭内1-73（城山公園内）
問 0248-24-5050

22-1 特別企画展「松平定信の文化力」

◎9月13日（土）～11月9日（日）
9:00～17:00（最終入館16:30）

令和7年（2025）大河ドラマ「べらぼう」にも登場する白河藩主松平定信について、文化人としての業績を中心に紹介します。

松平定信像（鎮國守國神社蔵）

23 福島県文化財センター白河館・まほろん 無

福島県内の遺跡から見つかった資料を収蔵保管しているほか、これらの資料を活用した展示、研修、教育普及、体験活動などを行っている公開施設です。

●無料

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 白河市白坂一里段86
問 0248-21-0700

23-1 企画展「新収蔵資料展」

◎10月25日（土）～12月14日（日）

会津縦貫南道路建設に伴い発掘調査が行われた下郷町栗林遺跡の出土資料など、近年新たに収蔵された資料を中心に展示します。

23-2 まほろん感謝デー

◎11月1日（土）、2日（日）

いつもと違う特別な体験活動を楽しめる2日間です。アクアマリンふくしまと連携して移動水族館も開催します。

24 白河市東文化センター

白河市東地域の文化ホールで、温泉施設と図書館に隣接しています。350席（固定347席／車椅子３台分）の客席は、扇形で傾斜があり、舞台の見やすさや音の響きの良さも特徴です。

時 9:00～21:00（最終入館17:15）
休 火曜日（祝日の場合は翌日）
所 白河市東釜子字狐内47
問 0248-34-1131

24-1 檜枝岐歌舞伎白河ひがし公演

◎11月15日（土） 13:30～15:30
11月16日（日） 11:30～13:30

江戸時代から代々受け継がれてきた伝統芸能であり、福島県の重要無形民俗文化財に指定されている「檜枝岐歌舞伎」を上演します。

25 第29回しらかわ音楽の祭典

◎11月1日（土） 9:30～17:00

【会　場】白河市会津町1-17
（白河文化交流館コミネス）
【問合せ】0248-28-5502

子どもから大人までが一堂に会し、合唱や合奏などをリレー形式で発表する、市民参加型の音楽祭です。

26 西郷村歴史民俗資料館 無

昭和10年（1935）に軍馬補充部白河支部事務所として建設された建物です。平成4年（1992）からは、村内の文化財や古文書などを展示する歴史民俗資料館として開館しています。

●無料

時 8:30～17:15（最終入館17:00）
休 事前予約制
所 西郷村大字小田倉字上野原463
問 0248-25-2371

26-1 第43回西郷村文化祭　作品展示「西郷村文化財展」

◎11月1日（土）～3日（月・祝）

【会場】西郷村大字熊倉字折口原76-1
（西郷村文化センター）

11月3日「文化の日」に合わせて開催される第43回西郷村文化祭に際し、歴史民俗資料館の展示の一環として特別展を実施いたします。資料館の常設展と併せてご覧ください。

27 泉崎資料館 無

関和久官衙遺跡は、古代律令時代に陸奥国白河郡を統括していた地方役所跡です。
資料館では、発掘調査によって得られた成果から推定復元模型、古瓦などの遺物を展示。

●常設展示のみ無料

時 10:00～18:00
休 月曜日
所 泉崎字舘24-9
問 0248-53-4777

28 鹿角平天文台秋の一般開放イベント

◎10月26日（日） 19:30～21:00

【問合せ】0247-49-3113

鹿角平天文台にて、秋の天文台一般開放を行います。通常施設の利用には、予約が必須となりますが「東北文化の日」に限り、予約不要で天文台の利用が可能となります。

29 福島県立博物館 無

福島の歴史・文化・自然を幅広く紹介する総合博物館です。城下町の模型「あいづスタジアム」や大型スクリーンで奥会津の景色を映し出す民俗展示室など、見どころもたくさんあります。

●常設展示のみ無料（11月3日（月・祝））
●高校生以下無料

時 9:30～17:00（チケット販売は16:30まで）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、祝日の翌日（土・日曜日を除く）
所 会津若松市城東町1-25
問 0242-28-6000

29-1 発掘ふくしま00（ゼロ）－ふくしま考古学事始め－

◎10月4日（土）～12月7日（日）

【ふくしま発掘の原点に迫る企画展。人はなぜ発掘をして、資料を集めたのでしょうか。出土資料や残された記録を通して、ふくしまの発掘に携わった人々の思いに触れます。

真野20号墳出土金銅製双魚佩
（当館蔵、福島県指定文化財）

30 はじまりの美術館 無

はじまりの美術館は2014年に開館した小さな美術館です。築約140年の酒蔵・十八間蔵をリノベーションし、様々な展覧会やイベントを開催しています。

●【高校生以下限定】企画展示のみ無料（10月25日（土）～11月3日（月・祝））

時 10:00～18:00
休 火曜日、10月14日～24日および11月4日～21日は展示入れ替え休館
所 猪苗代町新町4873
問 0242-62-3454

31 からむし工芸博物館 無

からむし生産用具、機織道具、自然布を多数所蔵し、昭和村のからむし生産や機織りの文化を紹介する施設です。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 不定休
所 昭和村大字佐倉字上ノ原1
問 0241-58-1677

31-1 奥会津７町村文化施設間連携企画展「奥会津の川」

◎7月19日（土）～11月9日（日）

「奥会津の川」に関する展示を行い、その美しさや魅力を地域内外に発信し、先人の知恵や文化、歴史、現状を住民が再確認する機会を設けるイベントです。

32 会津美里町郷土資料館 無

山村・農村・町場の3つの大きなテーマから当町の歴史・文化を深く学べる展示となっております。また、実際に触れることができる体験コーナーもご用意しております。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～16:30（最終入館16:00）
休 火曜日（祝日の場合は翌平日）
所 会津美里町鶴野辺字広町740
問 0242-79-1900

33 相馬市歴史資料収蔵館 無

相馬市の歴史（通史展示「原始古代～中世～近世」）、御仕法、相馬野馬追、相馬駒焼、彫刻家佐藤玄々の作品など約150点を常設展示しています。

●無料（10月25日（土）、26日（日））

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 相馬市中村字北町51-1
問 0244-37-2191

34 相馬市郷土蔵 無

農業や漁業、養蚕業に使われていた道具をはじめ、生活の中で使われていた民具などの民俗資料約500点が保存・展示されています。

●無料

時 9:00～16:00
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 相馬市中村字北町51-1
問 0244-32-1234

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。

35 南相馬市博物館 無

相馬野馬追祭場地の東側に位置する博物館。国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」をはじめ、市および周辺地域の自然・歴史・民俗をテーマに展示しています。

●無料（11月3日（月・祝））

時 9:00～16:45（最終入館16:00）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 南相馬市原町区牛来字出口194
問 0244-23-6421

35-1 企画展「近代の戦争と南相馬」

◎8月2日（土）～11月3日（月・祝）

令和7年は終戦から80年の節目の年です。戊辰戦争以降の近代の戦争が、南相馬という地域にどのような影響を及ぼしたのか、地域に残る戦争資料を展示します。

36 埴谷・島尾記念文学資料館 無

南相馬市ゆかりの戦後文学作家、埴谷雄高と島尾敏雄の直筆原稿、遺品、書籍等の資料や業績をはじめ、その他本市ゆかりの文化人の業績等を紹介する資料館です。

●無料

時 9:00～17:00
休 月曜日
所 南相馬市小高区本町二丁目89-1
　小高生涯学習センター「浮舟文化会館」内
問 0244-66-1011

37-1 第53回鹿島区文化祭

◎10月25日（土）、26日（日）　9:00～16:00

【会　場】南相馬市鹿島区寺内字迎田22
（鹿島農村環境改善センター）

鹿島区文化団体及び鹿島区内の小中学校・幼稚園・保育園、支援学校、一般の方等の成果発表と作品展示を行います。

37-2 原町区芸術文化協会文化祭

◎11月8日（土）、9日（日）　9:00～15:00

【会　場】南相馬市原町区本町二丁目28-1
（南相馬市民文化会館（ゆめはっと））

文芸美術生活文化部門の展示・発表や音楽芸能部門の発表を行います。

38 令和7年度大熊町文化展

◎10月28日（火）～11月1日（土）
9:00～17:00（最終日10:00～15:00）

【会　場】大熊町大川原字南平1717（大熊町役場本庁舎）
【問合せ】0240-23-7194

町文化・芸術活動の発表の場として、大熊町各種団体・個人・義務教育学校・認定こども園の作品を展示します。その他、文化財資料の展示等も行います。

39 いわき市立美術館 無

常設展では、国内外の現代美術といわきゆかりの美術を展示しています。また、バラエティに富んだ企画展や、「みる」「きく」「つくる」普及活動も行っています。

●常設展示のみ無料（11月3日（月・祝）、23日（日・祝））

時 9:30～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 いわき市平字堂根町4-4
問 0246-25-1111

39-1 企画展「やすらぎの近代絵画－ユニマットコレクション ミレーからワイエスまで－」

◎9月13日（土）～11月3日（月・祝）

「やすらぎの美」をテーマに、ミレー、ドガ、藤田嗣治などの近代絵画約90点を、ユニマットグループの一大コレクションから厳選して展観します。

39-2 小企画展「ニューアートシーン・イン・いわき　unpis」

◎9月13日（土）～11月3日（月・祝）

イラストレーターとして活躍するunpis（ウンピス）は、シンプルな線と鮮やかな色彩で表現する作家です。本展では、企業広告やプロダクトなどのクライアントワークと新作を紹介します。

39-3 企画展「コレクションの輝き」

◎11月15日（土）～12月14日（日）

コレクションの中から風景や人間に注目し、分かりやすそうな写実的な絵画から、少し謎めいて感じられる表現まで展示し、美術の多様な豊かさを享受する機会とします。

40 いわき市考古資料館 無

いわき市内、旧石器時代から江戸時代の遺跡から出土した約1,500点の土器や埴輪、土偶、石器、陶磁器などをとおして、いわきの歴史にふれることができます。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 第3火曜日
所 いわき市常磐藤原町手這50-1
問 0246-43-0391

40-1 体験学習会

◎10月26日（日）、11月2日（日）、8日（土）、16日（日）、22日（土）
10:00～12:00

いにしえの遺物であるまが玉、土器・土偶・はにわづくりを体験します。参加者には記念品としていわき市内の遺跡から出土した遺物にちなんだ缶バッジを配付します。

40-2 考古資料館まつり

◎10月25日（土）
午前の部：10:00～12:00、
午後の部：14:00～16:00

まが玉づくり、土器・土偶・はにわづくり、火おこし、弓矢など、昔の人々の暮らしと技に挑戦しながら、考古学に触れてみましょう。

41 いわき市勿来関文学歴史館 無

奥州三古関のひとつで、源義家が詠んだ和歌の歌枕として有名な「勿来の関」ゆかりの和歌の世界を紹介するほか、勿来の文学や歴史にちなんだ企画展を開催しています。

●無料

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 第3水曜日（祝日の場合は翌平日）
所 いわき市勿来町関田長沢6-1
問 0246-65-6166

41-1 企画展示「遠野和紙」

◎9月13日（土）～1月18日（日）

いわき市遠野町で生産されている伝統的な工芸品・遠野和紙について、その歴史とともに、現代まで受け継がれる製造技術について紹介します。

42 いわき市立草野心平記念文学館

文化勲章受章者でいわき市の名誉市民である、詩人草野心平の業績を末永く顕彰するとともに、詩を中心とする文学研究成果の公表や情報交換できる生涯学習施設です。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）
所 いわき市小川町高萩字下タ道1-39
問 0246-83-0005

42-1 スポット展示「吉野せい」

◎10月4日（土）～12月21日（日）

いわきゆかりの作家で、草野心平とも交友があった吉野せいの生涯と作品の魅力を紹介します。

43 アクアマリンふくしま

黒潮と親潮がであう「潮目の海」。アクアマリンふくしまの展示は、福島県沖合に現れる「潮目」がテーマです。さまざまな自然環境が再現され、いろいろな体験ができる水族館です。

時 9:00～17:30（最終入館16:30）
所 いわき市小名浜字辰巳町50
問 0246-73-2525

43-1 ギョギョッとサカナ★スター展

◎8月30日（土）～11月3日（月・祝）

NHK Eテレで放送している「ギョギョッとサカナ★スター」の巡回展。映像やイラスト、さかなクンが作成した剥製、CT画像を活用し、魚の生態や海の現状などを紹介します。

43-2 秋のアート展

◎9月20日（土）～11月16日（日）

地球環境の保全や海洋資源の大切さを伝えるために「大漁旗アート展」や「キッズアート展」など期間中テーマに沿った展示を実施します。

44 東日本大震災・原子力災害伝承館

県立の震災伝承施設で地震、津波、東京電力福島第一原発事故という未曽有の複合災害の実物や解説資料、証言映像などを展示。毎日４回、被災住民らの語り部講話を実施しています。

時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 火曜日
所 双葉町中野字高田39
問 0240-23-4402

44-1 企画展「浪江町と街づくり復興」（仮）

◎11月上旬～　半年程度開催予定

浪江町は津波による甚大な被害を受け、原発事故により全町避難を強いられ、帰還困難区域が残る自治体です。企画展を通じ、被害状況や復興のまちづくりに取り組む現状を伝えます。

掲載内容は変更になる場合があります。また、開館時間及び休館日は、「東北文化の日」関連イベント開催期間中の情報のみを掲載しています。詳細は各施設にお問い合わせください。